

# 江戸川区内中小企業の景況について

2021年10月～12月期



江戸川区産業経済部産業経済課計画係

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター



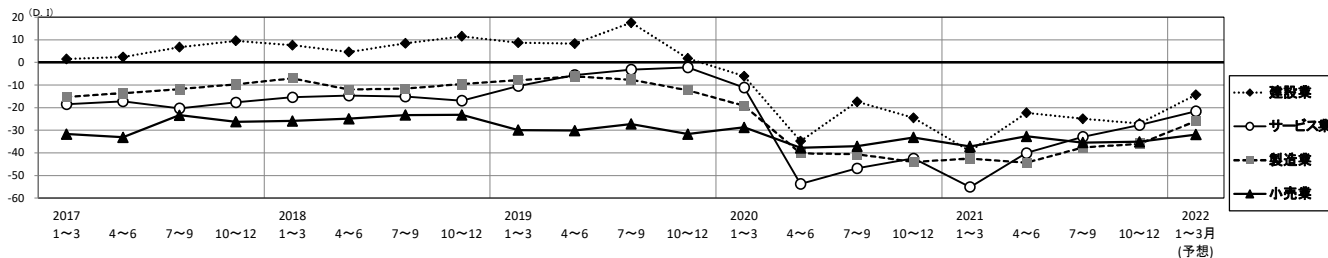
# 江戸川区内の中小企業の景況（2021年10月～12月期）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

**業況判断DIは厳しい状況は続くものの、3期連続で改善が続く、  
来期は8.4ポイント改善の見込み。**

～サービス業で大幅に改善するが、建設業でわずかに悪化傾向が強まる。

〔過去5年間の業況D.Iの推移〕 ※(D.I=「増加回答値」-「減少回答値」)



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」企業割合）は-33.0と厳しい状況は続くものの、前期（前期-34.4）より1.4ポイント改善した。業種別に見ると、サービス業で大幅に改善したが、建設業でわずかに悪化傾向が強まった。

来期は、製造業、建設業、サービス業で大幅に持ち直し、小売業でも改善が見込まれているため、総合（4業種）では大幅に改善すると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-37.6	-36.0	1.6	-26.0	10.0
小売業	-35.4	-35.1	0.3	-31.9	3.2
サービス業	-32.9	-27.7	5.2	-21.6	6.1
建設業	-24.9	-27.0	-2.1	-14.3	12.7
総合	-34.4	-33.0	1.4	-24.6	8.4

※前期(2021年7~9月) 来期(2022年1~3月)  
※「総合」は上記の4業種でのD.I値

## <製造業>

業況は前期並の厳しさが続いた。売上額は前期同様の減少幅で推移したが、受注残と収益は減少・減益傾向がやや強まった。販売価格は下降傾向が一服したが、原材料価格は上昇傾向が強まり厳しさを増した。原材料在庫数量は前期に続いて適正範囲を保った。

中分類業種別に見ると、「パルプ・紙、印刷、製本業」は低迷が続くものの厳しさが大きく和らいだ。

「一般、金型、電気、輸送、精密機械器具」、「食料品」、「繊維工業、衣服・その他の繊維製品」は悪化傾向が大きく改善したが、「木材・木製品、家具・装備品」と「金属製品、建設用金属製品」は悪化傾向が大幅に強まり、「プラスチック製品」は悪化傾向が再び極端に強まった。

来期の業況は悪化傾向が大幅に弱まると見ている。売上額、受注残、収益は減少・減益傾向がやや強まった。

## <小売業>

業況は前期並の厳しさが続いた。売上額と収益は減少・減益傾向がやや改善した。価格面では販売価格は再び下降に転じて厳しさが現れ、仕入価格は多少上昇し厳しさを増した。

中分類業種別に見ると、「衣服、呉服、身の回り品」は厳しい状況に変わりはないものの悪化傾向は幾分弱まり、「家具・じゅう器、家電・家庭用機械」も厳しさがやや緩和したが、「飲食料品」は再び悪化傾向が強まった。

来期の業況はかなり持ち直すと予想している。売上額と収益は今期並の減少・減益傾向が続くと予想している。

## <サービス業>

業況は厳しい状況ながら3期連続で改善傾向が続いた。売上額と収益も減少・減益傾向が大きく改善された。価格面では、料金価格は下降傾向が一服したが、材料価格は大幅に上昇し厳しさが増した。

来期の業況は引き続き大幅な改善が続くと予想している。売上額と収益も減少・減益傾向がやや改善すると予想している。

## <建設業>

業況は悪化傾向がやや強まった。売上額、受注残、施工高はともに減少傾向が大幅に弱まったが、収益は減益傾向が大きく強まった。価格面では、請負価格は下降傾向がかなり弱まったが、材料価格は更に上昇して厳しさが大幅に増した。

来期の業況は大きく持ち直し、売上額、受注残、施工高、収益も減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。

### ※ D. I (Diffusion Indexの略)

D. I (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

# 製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、受注残、収益

業況（ $\Delta 44.3 \rightarrow \Delta 37.6 \rightarrow \Delta 36.0$ ）は前期並の厳しさが続いた。

売上額（ $\Delta 32.9 \rightarrow \Delta 30.7 \rightarrow \Delta 31.8$ ）は前期同様の減少幅で推移したが、受注残（ $\Delta 30.9 \rightarrow \Delta 28.7 \rightarrow \Delta 31.7$ ）と収益（ $\Delta 32.4 \rightarrow \Delta 27.7 \rightarrow \Delta 32.4$ ）は減少・減益傾向がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 26.0$ 予想）は悪化傾向が大幅に弱まると見ている。売上額（ $\Delta 21.2$ 予想）、受注残（ $\Delta 20.5$ 予想）、収益（ $\Delta 21.1$ 予想）も減少・減益傾向が大きく改善すると予想している。

## （２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（ $\Delta 4.1 \rightarrow \Delta 3.3 \rightarrow \Delta 0.8$ ）は下降傾向が一服したが、原材料価格（ $15.3 \rightarrow 26.7 \rightarrow 30.7$ ）は上昇傾向が強まり厳しさを増した。原材料在庫数量（ $\Delta 3.9 \rightarrow \Delta 1.8 \rightarrow \Delta 1.3$ ）は前期に続いて適正範囲を保った。

来期の見通しについて、販売価格（ $0.1$ 予想）は僅かに上昇に転じ、原材料価格（ $26.1$ 予想）は上昇傾向が多少弱まると予想している。原材料在庫数量（ $\Delta 0.7$ 予想）は引き続き適正範囲に保たれると見ている。

## （３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 13.2 \rightarrow \Delta 11.8 \rightarrow \Delta 15.4$ ）と借入難易度（ $\Delta 1.4 \rightarrow \Delta 6.3 \rightarrow \Delta 10.1$ ）はともに厳しさがやや増した。

設備投資を「実施した」企業（ $13.0\% \rightarrow 9.0\% \rightarrow 11.4\%$ ）は前期から2.4ポイント増加した。

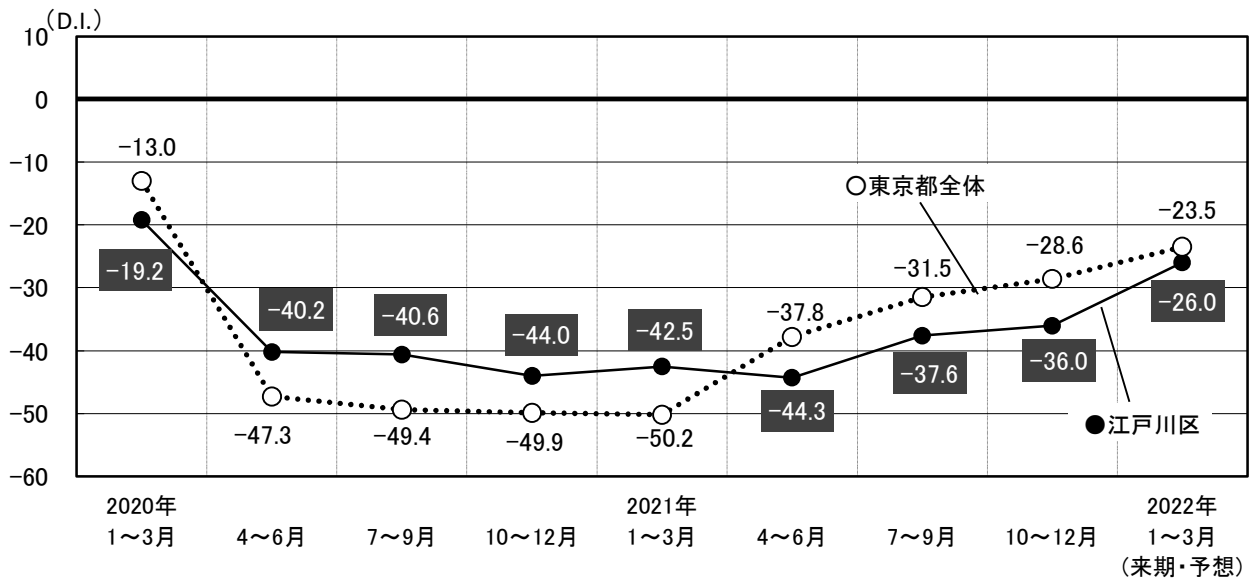
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 15.6$ 予想）は今期並の厳しさが続くと予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

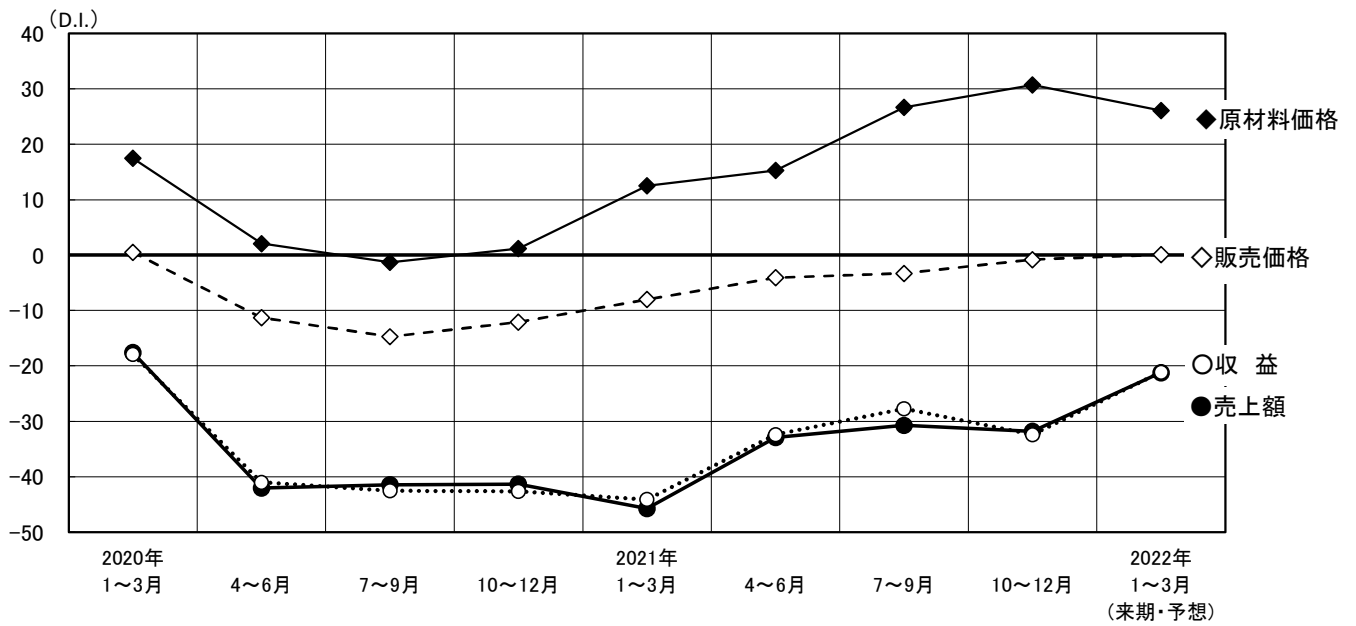
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（ $49.7\%$ ）が今期も最多となった。以下、「原材料高」（ $23.6\%$ ）、「同業者間の競争の激化」（ $18.0\%$ ）、「利幅の縮小」（ $13.0\%$ ）、「大手企業との競争の激化」（ $10.6\%$ ）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（ $55.9\%$ ）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（ $49.1\%$ ）、「情報力を強化する」（ $15.5\%$ ）、「新製品・技術を開発する」（ $10.6\%$ ）、「人材を確保する」（ $8.7\%$ ）の順であった。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

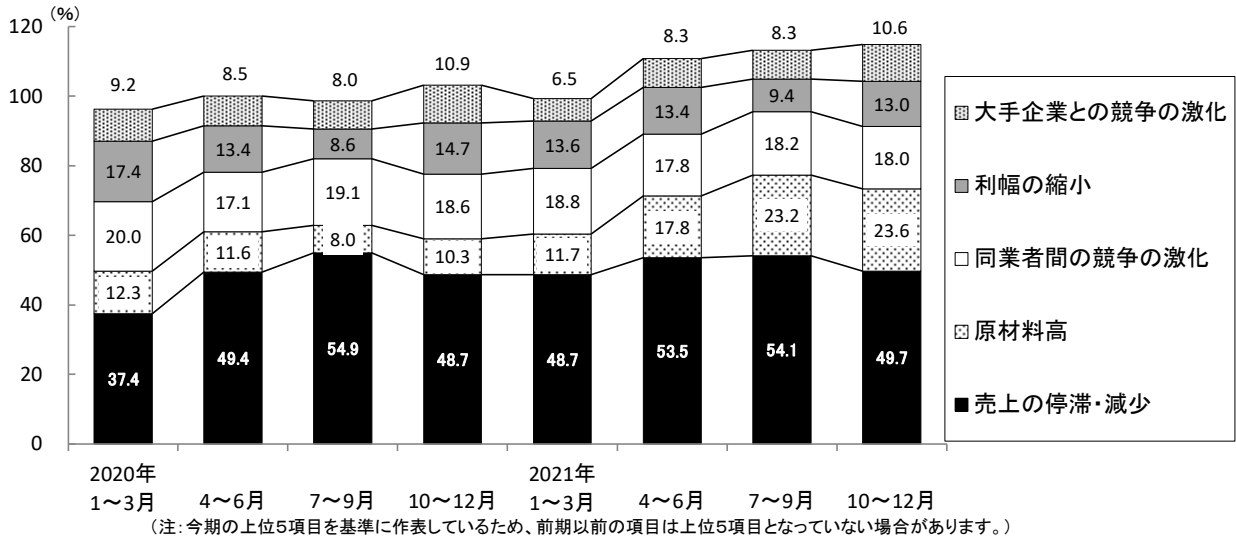


【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移



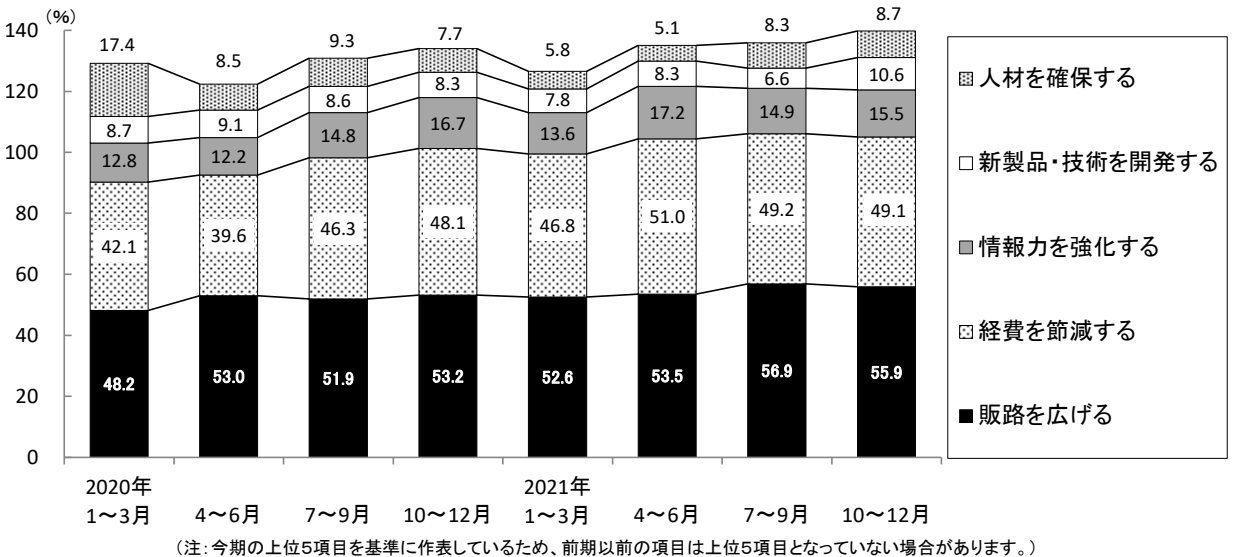
**【製造業】 経営上の問題点** (複数回答)

2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期		2021年10～12月期	
売上の停滞・減少	48.7%	売上の停滞・減少	53.5%	売上の停滞・減少	54.1%	売上の停滞・減少	49.7%
同業者間の競争の激化	18.8%	同業者間の競争の激化	17.8%	原材料高	23.2%	原材料高	23.6%
利幅の縮小	13.6%			同業者間の競争の激化	18.2%	同業者間の競争の激化	18.0%
原材料高	11.7%	利幅の縮小	13.4%	利幅の縮小	9.4%	利幅の縮小	13.0%
人手不足	9.1%	人手不足 大手企業との競争の激化	8.3%	人手不足	8.8%	大手企業との競争の激化	10.6%



**【製造業】 重点経営施策** (複数回答)

2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期		2021年10～12月期	
販路を広げる	52.6%	販路を広げる	53.5%	販路を広げる	56.9%	販路を広げる	55.9%
経費を節減する	46.8%	経費を節減する	51.0%	経費を節減する	49.2%	経費を節減する	49.1%
情報力を強化する	13.6%	情報力を強化する	17.2%	情報力を強化する	14.9%	情報力を強化する	15.5%
新製品・技術を開発する	7.8%	新製品・技術を開発する	8.3%	人材を確保する	8.3%	新製品・技術を開発する	10.6%
人材を確保する 機械化を推進する	5.8%	提携先を見つける	7.6%	提携先を見つける	7.2%	人材を確保する	8.7%



## 製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

### ① 食料品

業況（△52.9→△38.6→△22.0）は悪化傾向が大きく改善した。売上額（△35.8→△35.2→△22.2）と受注残（△27.5→△36.5→△23.0）は減少傾向が大幅に弱まり、収益（△27.7→△36.2→△13.4）も極端に改善した。

販売価格（0.4→1.8→△0.1）はわずかに下降に転じ、原材料価格（13.7→27.1→28.6）は前期同様の上昇傾向が続いた。原材料在庫数量（△6.3→12.2→3.6）は過剰感が大きく緩和した。

資金繰り（△7.1→△21.0→△19.4）は前期並の窮屈感が続いたが、借入難易度（△11.1→△40.0→△20.0）は厳しさが大幅に和らいだ。

来期の見通しは、業況（△13.6 予想）は改善傾向が大幅に進むと見ている。売上額（△13.8 予想）と受注残（△15.3 予想）も減少傾向が大幅に改善するが、収益（△13.3 予想）は今期並の減益傾向が続くと見ている。販売価格（8.6 予想）は再び上昇に転じ、原材料価格（24.3 予想）は上昇傾向がやや弱まると予想している。原材料在庫数量（2.1 予想）は今期並の水準で推移すると予想している。

### ② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況（△29.6→△39.3→△22.5）は悪化傾向が大きく改善し、売上額（△5.8→△27.4→△13.0）と受注残（3.8→△25.0→△14.8）も減少傾向が大幅に弱まった。収益（0.6→△21.1→△16.1）も減益傾向が幾分改善した。

販売価格（7.8→△6.0→△6.0）は前期並の下降が続き、原材料価格（28.0→27.6→45.8）は大幅に上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（11.0→△1.2→△1.5）は適正範囲に保たれた。

資金繰り（△5.5→△16.7→△16.1）は前期並の窮屈感が続き、借入難易度（△3.8→△7.4→△19.2）は厳しさが大幅に増した。

来期の見通しは、業況（△21.8 予想）は今期同様の悪化傾向が続くと見ている。受注残（△4.3 予想）と収益（△9.2 予想）は減少傾向が大幅に縮小し、売上額（△8.2 予想）もやや改善すると予想している。販売価格（1.9 予想）は下降からわずかに上昇に転じ、原材料価格（34.5 予想）は上昇傾向がかなり弱まると予想している。原材料在庫数量（4.3 予想）は過剰感が出てきた。

### ③ 金属製品、建設用金属製品

業況（△34.3→△13.2→△27.9）は再び悪化傾向が大きく強まった。売上額（△34.8→△10.8→△29.2）は減少傾向が大幅に拡大し、受注残（△43.9→△10.5→△35.9）と収益（△44.2→△13.8→△36.0）も再び減少・減益傾向が極端に強まった。

販売価格（△9.5→5.8→10.8）は上昇傾向がさらに強まり、原材料価格（32.4→51.8→40.1）は上昇傾向が多少改善はしたものの厳しい状況は続いている。原材料在庫数量（3.0→6.1→1.8）は過剰感が弱まり適正範囲となった。

資金繰り（△16.3→4.7→△5.5）は再び窮屈な状況に転じ、借入難易度（9.5→11.6→5.0）は容易さがやや後退した。

来期の見通しは、業況（△23.4 予想）は悪化傾向が多少弱まると見込まれている。売上額（△31.1 予想）は今期並の減少幅で推移し、受注残（△31.7 予想）と収益（△31.7 予想）は減少・減益傾向がやや改善すると予想している。販売価格（3.3 予想）は上昇傾向が大幅に弱まり、原材料価格（36.5 予想）も上昇傾向が多少弱まると見ている。原材料在庫数量（2.8 予想）は幾分過剰感が現れると見ている。

### ④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（△57.0→△73.8→△40.0）は低迷が続くものの厳しさが大きく和らいだ。売上額（△61.4→△71.5→△42.9）、受注残（△48.4→△54.7→△36.2）、収益（△56.0→△53.2→△35.8）も減少・減益傾向が大幅に改善された。

販売価格（△0.7→△7.4→△6.6）は前期並の下降傾向が続き、原材料価格（14.3→20.2→17.6）は上昇幅がやや縮小した。原材料在庫数量（△0.3→△3.3→△2.7）は前期並の不足感が続いた。

資金繰り（△5.8→△26.0→△19.8）は窮屈感がかなり緩和されたが、借入難易度（0.0→0.0→△10.6）は厳しい状況になった。

来期の見通しは、業況（△39.3 予想）は今期並の厳しさを推移すると見ている。売上額（△35.2 予想）と収益（△27.9 予想）は減少・減益傾向が大幅に改善し、受注残（△31.8 予想）も減少傾向がやや弱まると予想している。販売価格（△8.5 予想）は今期並の下降傾向で推移し、原材料価格（21.2 予想）は上昇をやや強め、原材料在庫数量（△4.3 予想）は今期並の不足感が続くと予想している。

## ⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況(△52.7→△27.9→△38.6)は再び悪化傾向が大幅に強まった。売上額(△49.5→△17.1→△42.4)と収益(△58.1→△17.5→△40.2)も減少・減益傾向を極端に強め、受注残(△47.9→△22.2→△35.3)も減少傾向が大きく強まった。

販売価格(2.1→2.8→1.8)は前期同様の水準で推移し、原材料価格(16.0→16.2→7.9)は上昇が大幅に弱まった。原材料在庫数量(△9.9→△6.8→△12.8)は不足感がかなり強まった。

資金繰り(△20.9→△12.7→△23.8)は窮屈感が大幅に強まり、借入難易度(△9.1→△8.4→△16.7)も厳しさが大幅に増した。

来期の見通しは、業況(△24.8 予想)は大きく持ち直すと見られており、売上額(△17.3 予想)、受注残(△10.0 予想)、収益(△16.7 予想)も減少・減益傾向が極端に改善されると予想している。販売価格(9.7 予想)は上昇傾向を大きく強めるが、原材料価格(17.3 予想)も大幅に上昇し厳しさが増すと予想している。原材料在庫数量(△6.8 予想)は不足感がかなり改善されると予想している。

## ⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況(△29.6→△31.2→△23.8)は悪化傾向がかなり弱まったが、売上額(△17.1→△11.3→△23.5)、受注残(△12.2→△20.1→△29.1)、収益(△10.2→△10.8→△26.3)は減少・減益傾向が大幅に拡大した。

販売価格(△4.7→△16.6→2.2)は大幅に改善しわずかに上昇に転じたが、原材料価格(△10.7→1.3→28.8)は極端に上昇し厳しくなった。原材料在庫数量(△13.2→△8.7→9.2)は不足から過剰に大幅に転じた。

資金繰り(△1.2→16.7→△4.3)は大きく悪化し再び窮屈感が現れ、借入難易度(0.0→△22.2→△30.0)もさらに厳しさが増した。

来期の見通しは、業況(△41.7 予想)は悪化傾向が大きく強まると見ているが、売上額(△16.3 予想)、受注残(△9.7 予想)、収益(△14.2 予想)は減少・減益傾向が大幅に改善すると予想されている。販売価格(2.6 予想)と原材料価格(28.1 予想)は今期並の水準で推移すると見込まれており、原材料在庫数量(7.9 予想)も今期同様の過剰感が続くと見込まれている。

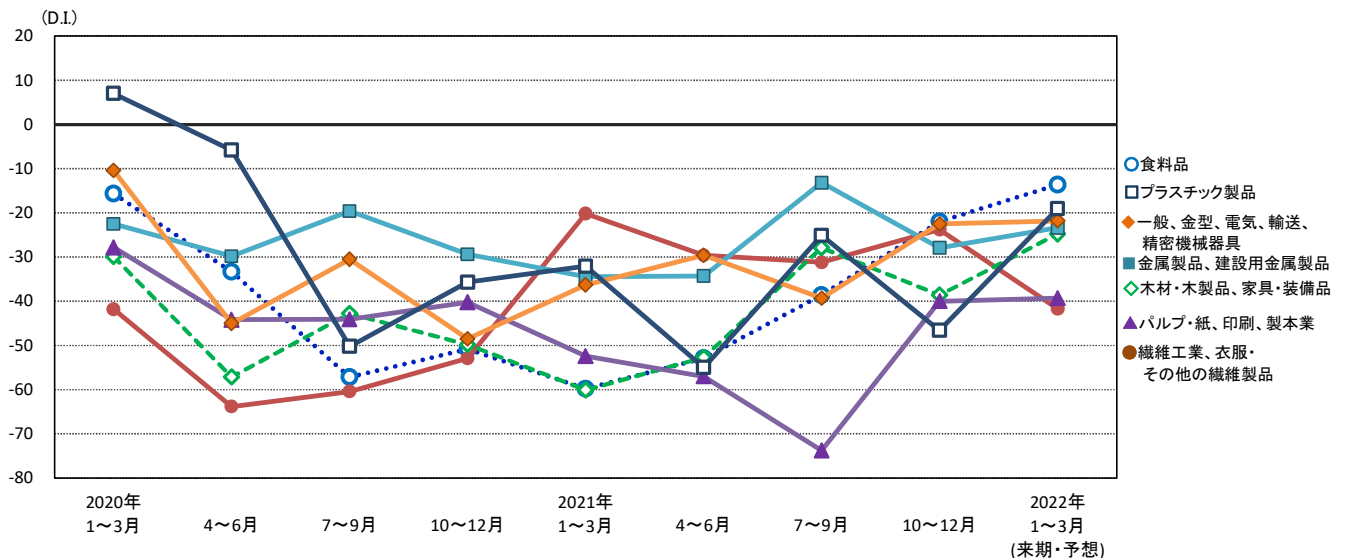
## ⑦ プラスチック製品

業況(△55.0→△25.1→△46.6)は悪化傾向が再び極端に強まり、売上額(△34.2→△26.2→△45.2)、収益(△34.0→△24.3→△42.1)、受注残(△47.1→△27.7→△44.6)も減少・減益傾向が大幅に強まった。

販売価格(△12.5→△2.6→5.1)は下降から上昇に好転したが、原材料価格(3.9→23.4→31.3)は更に上昇が強まり厳しさが増した。原材料在庫数量(△18.5→3.0→4.3)は前期並の過剰感で推移した。

資金繰り(△17.2→△3.0→△0.9)は窮屈感が緩和され、借入難易度(0.0→△14.3→0.0)は厳しさがなくなった。

来期の見通しは、業況(△19.1 予想)は非常に大きく持ち直すと見込まれている。売上額(△15.9 予想)と収益(△13.7 予想)も減少・減益傾向が極端に改善し、受注残(△31.8 予想)は減少幅が大幅に縮小すると予想している。販売価格(7.0 予想)と原材料価格(30.2 予想)は今期並の水準で推移し、原材料在庫数量(9.1 予想)は過剰感が多少強まると予想している。





# 小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（△32.7→△35.4→△35.1）は前期並の厳しさが続いた。

売上額（△33.9→△32.4→△28.0）と収益（△32.0→△33.2→△27.4）は減少・減益傾向がやや改善した。

来期の見通しについて、業況（△31.9予想）は悪化傾向が幾分弱まるが、売上額（△26.5予想）と収益（△29.9予想）は今期並の減少・減益傾向が続くと予想している。

## （２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（△1.5→1.5→△3.7）は再び下降に転じて厳しさが現れ、仕入価格（4.4→8.5→10.6）は多少上昇し厳しさを増した。

在庫数量（4.0→1.1→△4.4）は品薄感が現れた。

来期の見通しについて、販売価格（△1.1予想）は下降が弱まるが、仕入価格（10.2予想）は今期並の上昇幅で推移すると予想している。在庫数量（△6.3予想）は品薄感が若干強まると見込まれている。

## （３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（△8.4→△14.3→△15.2）は前期同様の窮屈感が続いたが、借入難易度（△11.1→△20.6→△8.2）は厳しさが大幅に和らいだ。

設備投資を「実施した」企業（6.0%→6.9%→5.5%）は前期から1.4ポイント減少した。

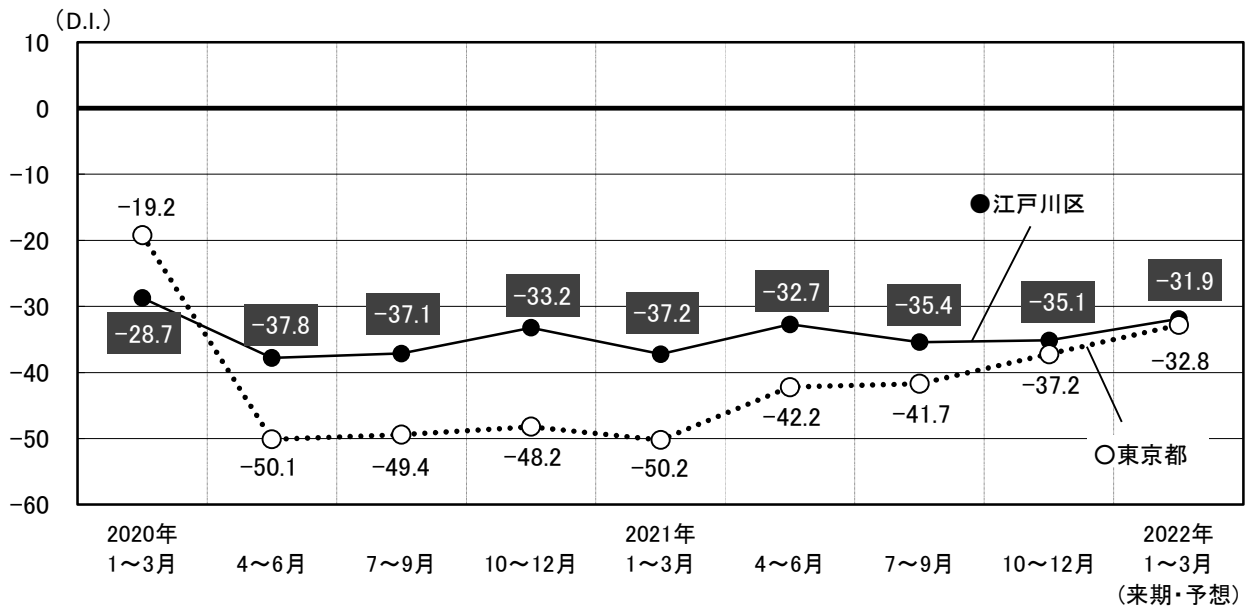
来期の見通しについて、資金繰り（△15.2予想）は今期同様の窮屈感が続くと予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

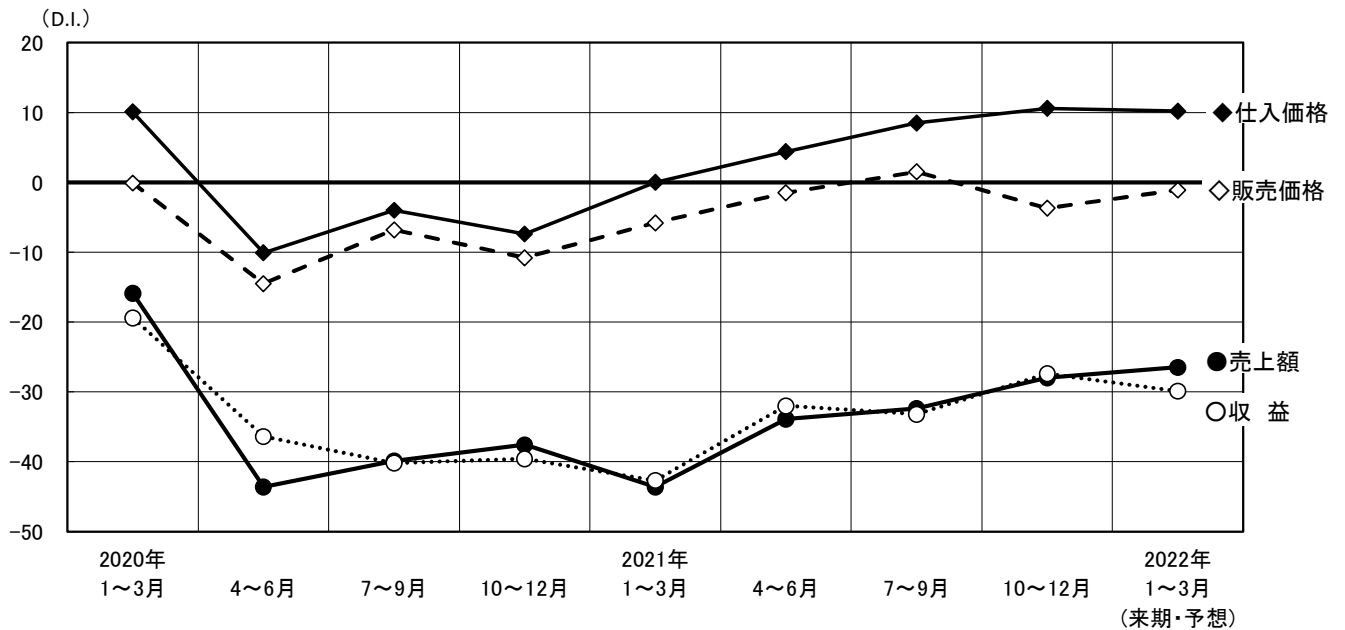
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（39.2%）が今期も最多となった。以下、「大型店との競争の激化」（23.0%）、「同業者間の競争の激化」（18.9%）、「商店街の集客力の低下」（14.9%）、「仕入先からの値上げ要請」（10.8%）の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（32.4%）が今期も最多となった。以下、「品揃えを改善する」（24.3%）、「売れ筋商品を取り扱う」（21.6%）、「宣伝・広告を強化する」（16.2%）、「商店街事業を活性化させる」（13.5%）の順であった。

【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

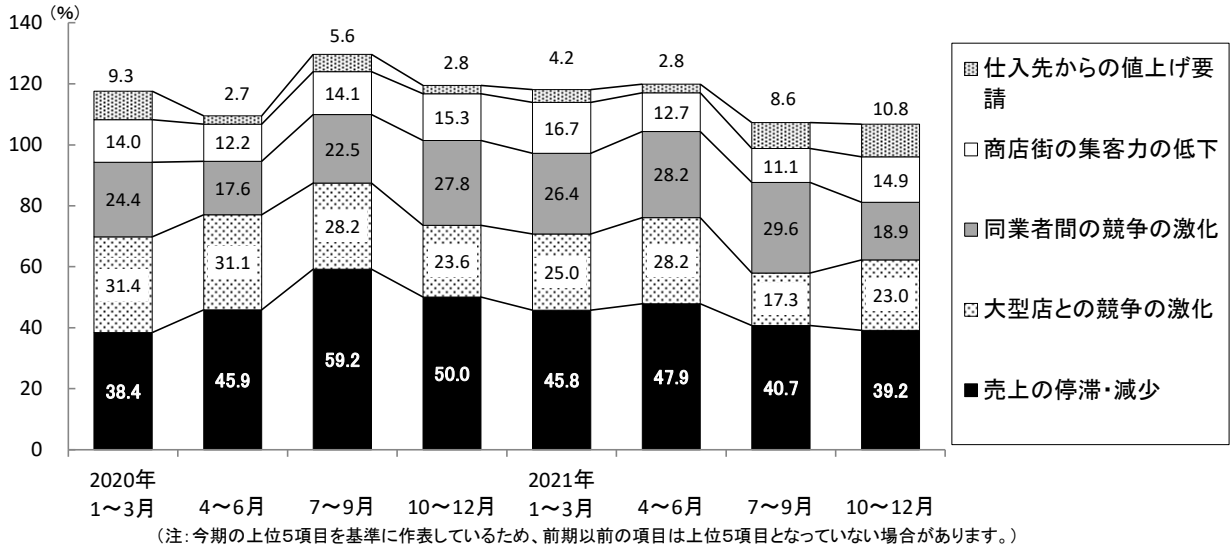


【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



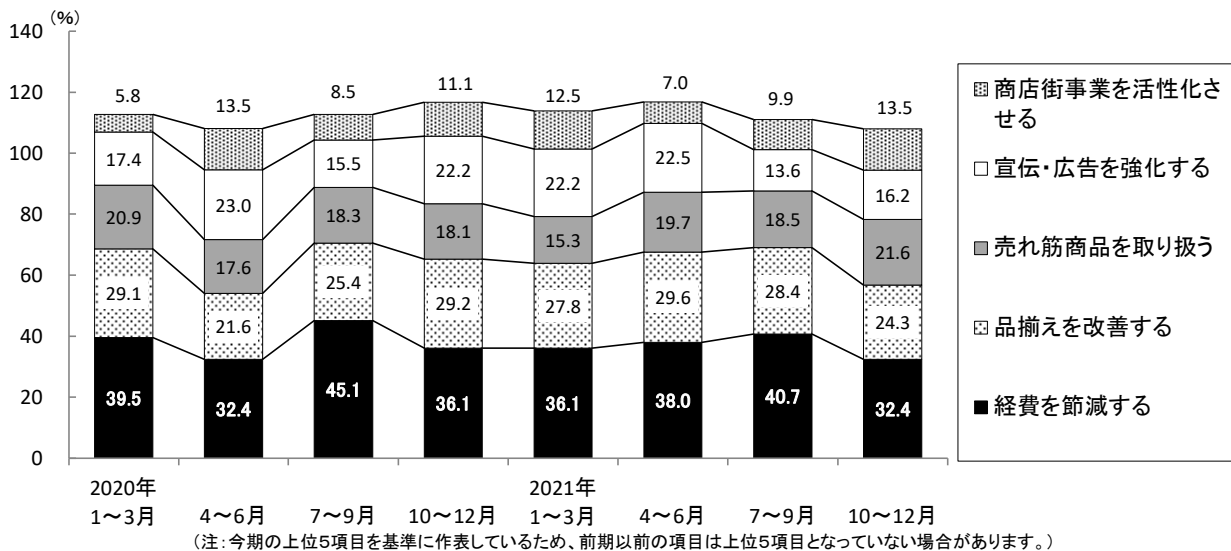
**【小売業】 経営上の問題点 (複数回答)**

2021年1~3月期		2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期	
売上の停滞・減少	45.8%	売上の停滞・減少	47.9%	売上の停滞・減少	40.7%	売上の停滞・減少	39.2%
同業者間の競争の激化	26.4%	同業者間の競争の激化	28.2%	同業者間の競争の激化	29.6%	大型店との競争の激化	23.0%
大型店との競争の激化	25.0%	大型店との競争の激化		大型店との競争の激化	17.3%	同業者間の競争の激化	18.9%
商店街の集客力の低下	16.7%	商店街の集客力の低下	12.7%	商店街の集客力の低下	11.1%	商店街の集客力の低下	14.9%
利幅の縮小	8.3%	利幅の縮小 取扱商品の陳腐化	8.5%	利幅の縮小		仕入先からの値上げ要請	10.8%



**【小売業】 重点経営施策 (複数回答)**

2021年1~3月期		2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期	
経費を節減する	36.1%	経費を節減する	38.0%	経費を節減する	40.7%	経費を節減する	32.4%
品揃えを改善する	27.8%	品揃えを改善する	29.6%	品揃えを改善する	28.4%	品揃えを改善する	24.3%
宣伝・広告を強化する	22.2%	宣伝・広告を強化する	22.5%	売れ筋商品を取り扱う	18.5%	売れ筋商品を取り扱う	21.6%
売れ筋商品を取り扱う	15.3%	売れ筋商品を取り扱う	19.7%	宣伝・広告を強化する	13.6%	宣伝・広告を強化する	16.2%
商店街事業を活性化させる	12.5%	商店街事業を活性化させる	7.0%	商店街事業を活性化させる	9.9%	商店街事業を活性化させる	13.5%



## 小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

### ① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況（△38.2→△25.2→△22.7）は厳しさがやや緩和した。売上額（△49.4→△25.7→△22.0）と収益（△48.7→△36.9→△34.2）も減少・減益傾向が多少弱まった。

販売価格（△12.6→△13.1→△9.4）は下降傾向がやや一服したが、仕入価格（△1.9→△12.7→1.2）は上昇に転じて好感感がなくなった。在庫数量（4.0→△26.1→△21.4）は品薄感が多少改善した。

資金繰り（△9.3→△23.5→△26.3）は窮屈感が幾分増したが、借入難易度（△16.7→△28.6→△16.7）は厳しさが大幅に弱まった。

来期の見通しは、業況（△23.2 予想）は今期並の悪化幅で推移すると予想している。売上額（△24.5 予想）は減少傾向がやや強まり、収益（△34.8 予想）は今期同様の減益幅で推移すると見ている。販売価格（△7.6 予想）と仕入価格（1.3 予想）も今期同様の水準で推移すると予想している。在庫数量（△22.2 予想）は今期同様の不足感が続くと思われている。

### ② 飲食料品

業況（△47.9→△45.2→△51.7）は再び悪化傾向が強まった。売上額（△48.7→△38.6→△41.4）は減少傾向が幾分強まり、収益（△41.2→△40.8→△42.7）は前期並の減益幅で推移した。

販売価格（△0.3→4.6→△12.5）は上昇から下降に大きく転じて厳しい状況となった。仕入価格（△0.7→11.5→3.4）は上昇傾向が大きく弱まり落ち着きを見せてきた。在庫数量（5.5→5.7→9.0）は過剰感が多少強まった。

資金繰り（△13.4→△16.8→△15.4）は前期同様の窮屈感が続いたが、借入難易度（△17.6→△33.3→△13.7）は苦しさが大幅に和らいだ。

来期の見通しは、業況（△41.8 予想）は悪化傾向がかなり弱まると予想している。売上額（△40.0 予想）は今期並の減少幅で推移し、収益（△40.7 予想）は減益傾向が幾分弱まると予想している。販売価格（△5.4 予想）は下降がかなり弱まるが、仕入価格（9.5 予想）は更に上昇して厳しさがかなり増すと予想している。在庫数量（2.3 予想）は過剰感が大きく緩和すると見込まれている。

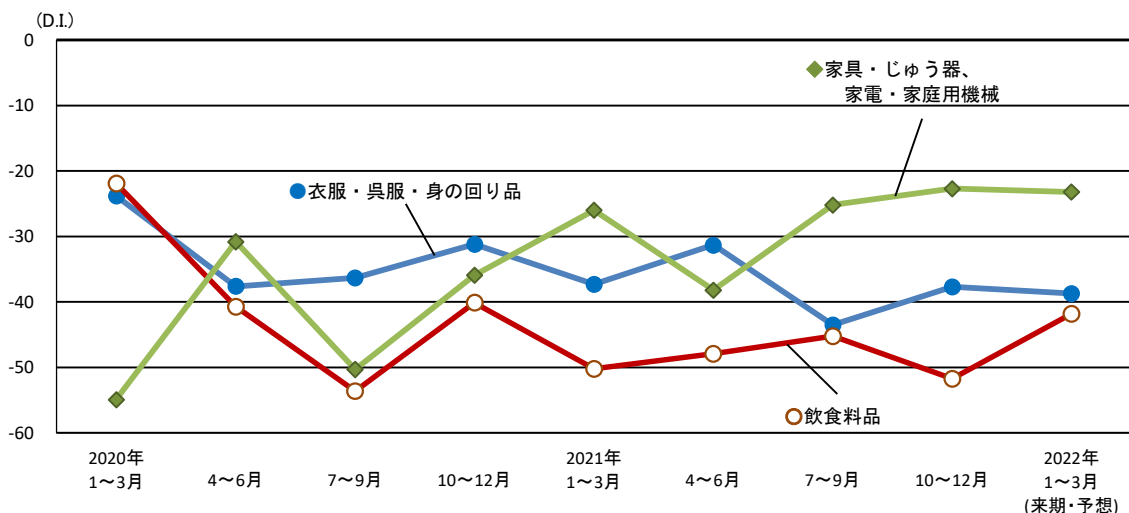
### ③ 衣服、呉服、身の回り品

業況（△31.3→△43.5→△37.7）は厳しい状況に変わりはないものの悪化傾向は幾分弱まった。売上額（△30.8→△36.4→△20.9）と収益（△31.6→△37.0→△19.4）は減少・減益傾向が大幅に改善した。

販売価格（△11.2→△16.1→△11.9）は厳しさが多少弱まったが、仕入価格（△10.0→△15.8→△10.6）は好感感がやや弱まった。在庫数量（3.0→△6.2→△11.3）は品薄感がやや強まった。

資金繰り（△13.7→△13.8→△11.5）は窮屈感が幾分和らぎ、借入難易度（△50.0→△50.0→△25.0）も苦しさが極端に緩和した。

来期の見通しは、業況（△38.7 予想）は今期同様の悪化傾向で推移すると見ており、売上額（△20.4 予想）と収益（△21.9 予想）も今期並の減少・減益傾向が続くと予想している。販売価格（△11.2 予想）と仕入価格（△10.4 予想）も今期同様の水準で推移すると予想しており、在庫数量（△11.3 予想）も今期並の品薄感で推移すると見込まれている。



# サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（△40.1→△32.9→△27.7）は厳しい状況ながら３期連続で改善傾向が続いた。

売上額（△38.7→△28.7→△19.5）と収益（△33.9→△31.5→△25.3）も減少・減益傾向が大きく改善された。

来期の見通しについて、業況（△21.6予想）はかなり持ち直すと予想している。売上額（△15.8予想）と収益（△19.8予想）も減少・減益傾向がやや改善すると予想している。

## （２）料金価格、材料価格

料金価格（△6.5→△2.8→△0.1）は下降傾向が一服したが、材料価格（8.3→15.7→21.7）は大幅に上昇し厳しさが増した。

来期の見通しについて、料金価格（1.0予想）は下降傾向からわずかに好転するが、材料価格（25.3予想）は幾分上昇し厳しが強まると予想している。

## （３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（△14.5→△14.2→△18.4）は窮屈感がやや強まったが、借入難易度（△10.0→△10.4→△2.3）は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業（9.6%→14.3%→19.3%）は、前期から5.0ポイント増加した。

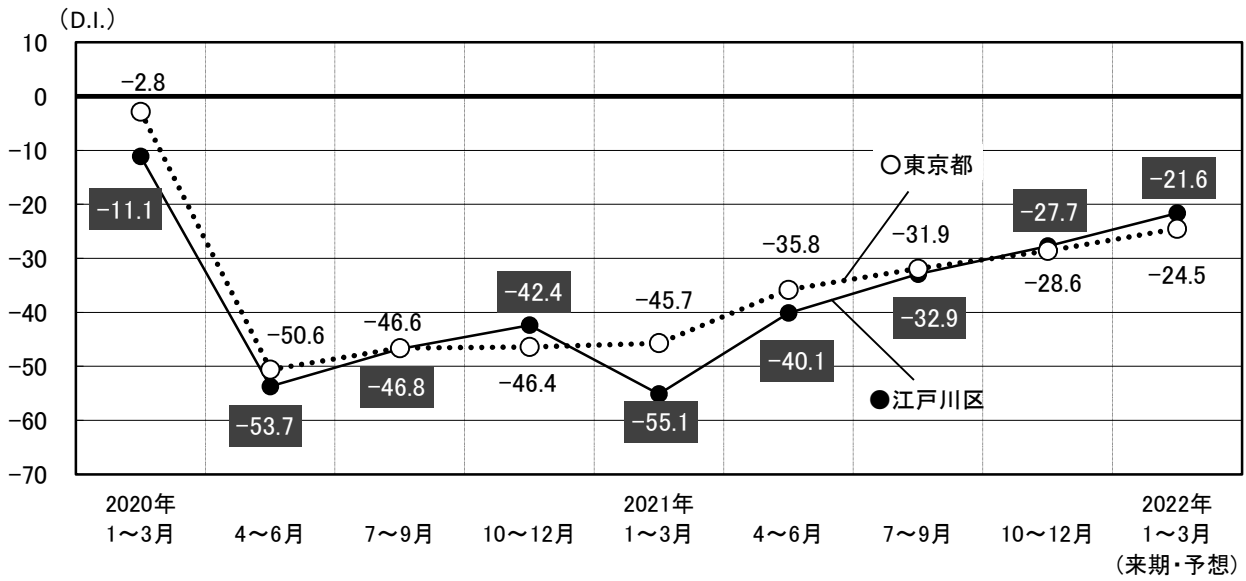
来期の見通しについて、資金繰り（△16.6予想）は今期並の窮屈感で推移すると予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

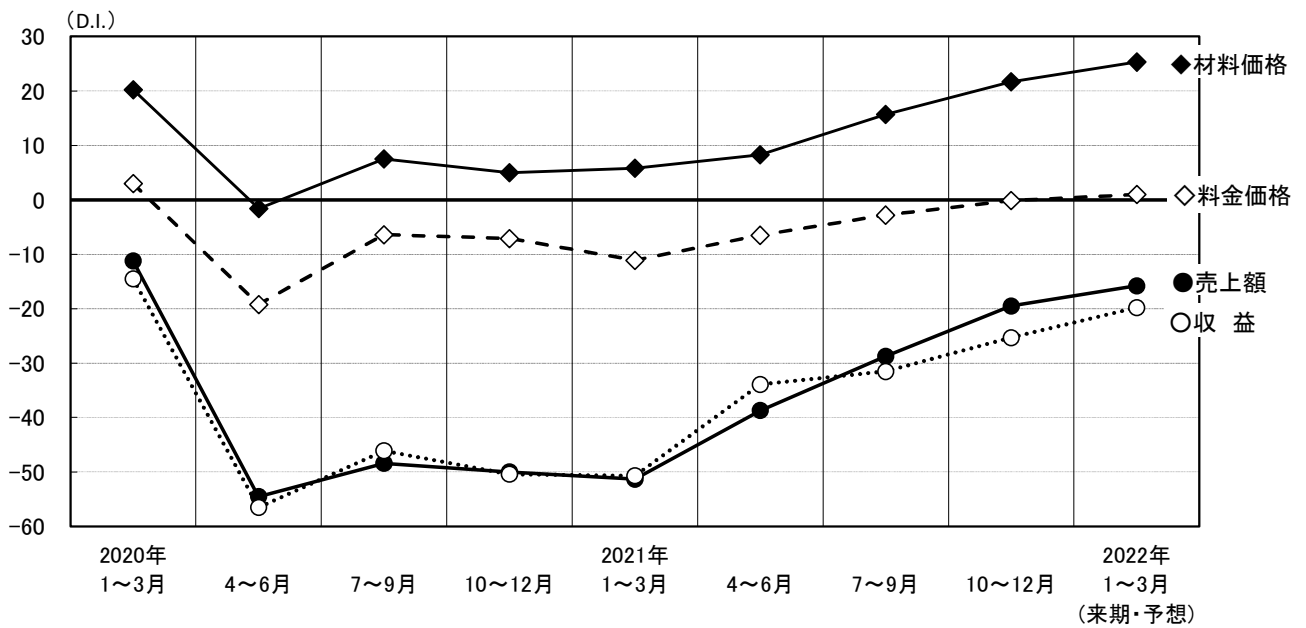
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（42.4%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（32.2%）、「材料価格の上昇」（16.9%）、「人手不足」（15.3%）、「利幅の縮小」（13.6%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」と「販路を広げる」（各37.3%）がともに最多となった。以下、「宣伝・広告を強化する」（22.0%）、「人材を確保する」（20.3%）、「教育訓練を強化する」（10.2%）の順であった。

【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

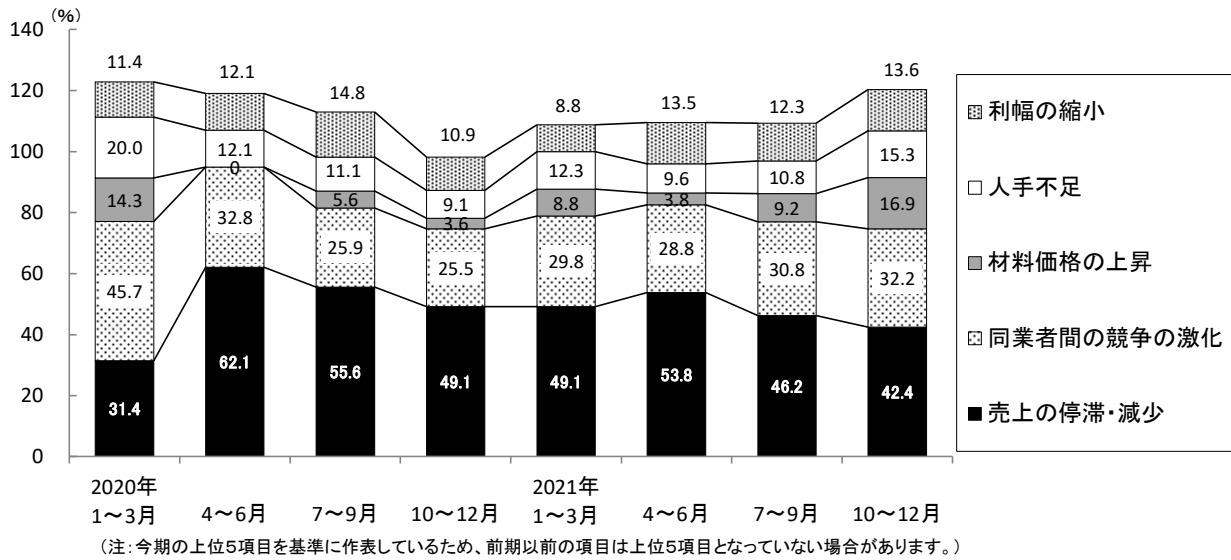


【サービス業】 売上額・収益・料金・材料価格の推移



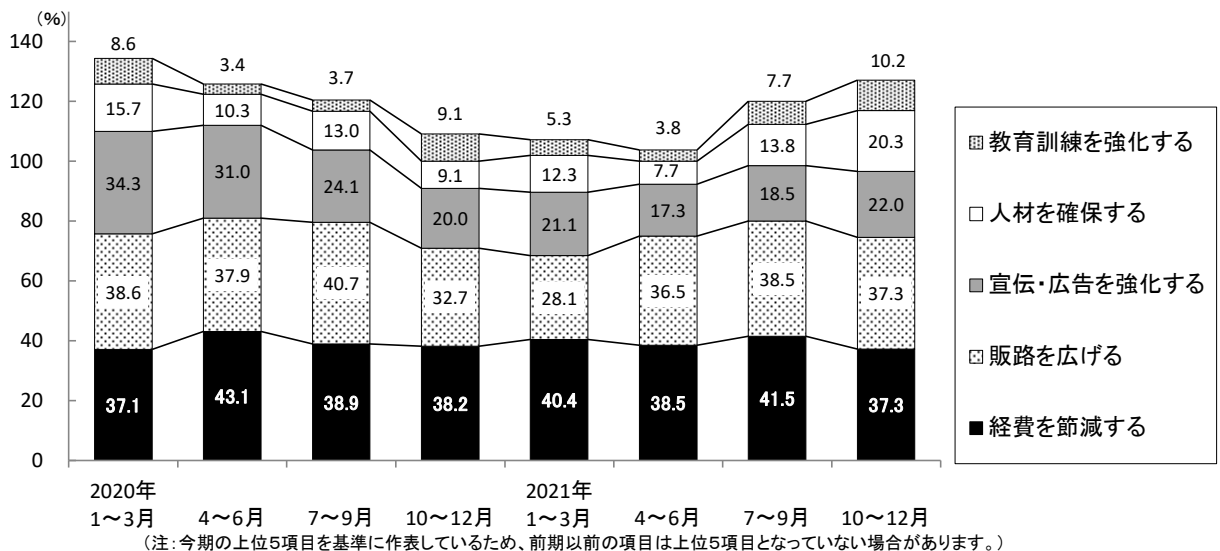
**【サービス業】 経営上の問題点** (複数回答)

2021年1~3月期		2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期	
売上の停滞・減少	49.1%	売上の停滞・減少	53.8%	売上の停滞・減少	46.2%	売上の停滞・減少	42.4%
同業者間の競争の激化	29.8%	同業者間の競争の激化	28.8%	同業者間の競争の激化	30.8%	同業者間の競争の激化	32.2%
取引先の減少	14.0%	利幅の縮小	13.5%	利幅の縮小	12.3%	材料価格の上昇	16.9%
大企業との競争の激化	12.3%	取引先の減少 大企業との競争の激化 人手不足 店舗・設備の狭小・老朽化	9.6%	人手不足	10.8%	人手不足	15.3%
人手不足				取引先の減少 材料価格の上昇	9.2%	利幅の縮小	13.6%



**【サービス業】 重点経営施策** (複数回答)

2021年1~3月期		2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期	
経費を節減する	40.4%	経費を節減する	38.5%	経費を節減する	41.5%	経費を節減する	37.3%
販路を広げる	28.1%	販路を広げる	36.5%	販路を広げる	38.5%	販路を広げる	37.3%
宣伝・広告を強化する	21.1%	宣伝・広告を強化する	17.3%	宣伝・広告を強化する	18.5%	宣伝・広告を強化する	22.0%
人材を確保する	12.3%	技術力を強化する	11.5%	人材を確保する	13.8%	人材を確保する	20.3%
技術力を強化する	8.8%	店舗・設備を改装する	9.6%	教育訓練を強化する	7.7%	教育訓練を強化する	10.2%



# 建設業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（ $\Delta 22.3 \rightarrow \Delta 24.9 \rightarrow \Delta 27.0$ ）は悪化傾向がやや強まった。

売上額（ $\Delta 30.0 \rightarrow \Delta 30.4 \rightarrow \Delta 16.6$ ）、受注残（ $\Delta 28.8 \rightarrow \Delta 25.2 \rightarrow \Delta 14.4$ ）、施工高（ $\Delta 34.9 \rightarrow \Delta 26.6 \rightarrow \Delta 15.9$ ）はともに減少傾向が大幅に弱まったが、収益（ $\Delta 37.8 \rightarrow \Delta 31.7 \rightarrow \Delta 38.8$ ）は減益傾向が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 14.3$ 予想）は大きく持ち直し、売上額（ $\Delta 6.8$ 予想）、受注残（ $\Delta 6.9$ 予想）、施工高（ $\Delta 6.7$ 予想）、収益（ $\Delta 20.9$ 予想）も減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。

## （２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（ $\Delta 24.2 \rightarrow \Delta 18.6 \rightarrow \Delta 11.4$ ）は下降傾向がかなり弱まったが、材料価格（ $29.6 \rightarrow 34.9 \rightarrow 59.5$ ）は更に上昇して厳しさが大幅に増した。

在庫数量（ $\Delta 12.2 \rightarrow \Delta 7.0 \rightarrow \Delta 6.2$ ）は前期並の不足感が続いた。

来期の見通しについて、請負価格（ $\Delta 4.8$ 予想）は下降傾向がかなり改善するが、材料価格（ $57.9$ 予想）は今期並の厳しい水準が続くとみている。在庫数量（ $\Delta 4.6$ 予想）は今期並の品薄感が続くと予想している。

## （３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 2.3 \rightarrow \Delta 11.3 \rightarrow \Delta 12.1$ ）は前期同様の窮屈感が続いたが、借入難易度（ $4.7 \rightarrow \Delta 4.1 \rightarrow 2.2$ ）は大きく改善し容易な状況となった。

設備投資を「実施した」企業（ $26.7\% \rightarrow 25.4\% \rightarrow 16.7\%$ ）は前期から8.7ポイント減少した。

来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 12.3$ 予想）は今期並の窮屈感が続くと予想している。

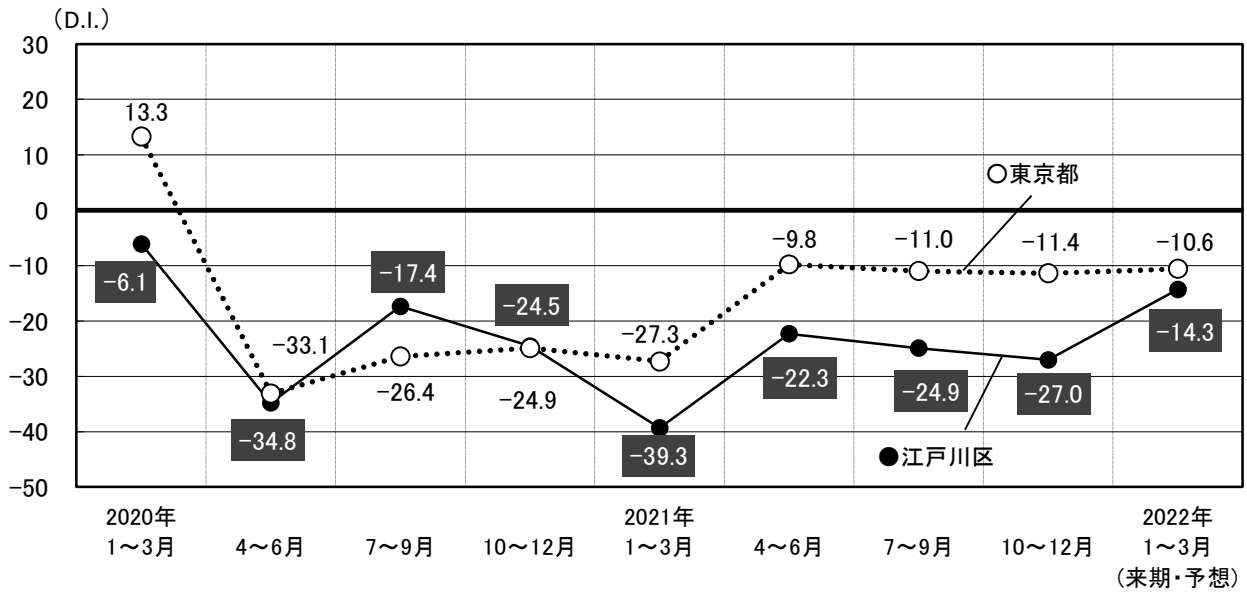
## （４）経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」（55.4%）が今期は最多となった。以下、「売上の停滞・減少」（30.4%）、「同業者間の競争の激化」（26.8%）、「人手不足」（21.4%）、「利幅の縮小」、「技術力の不足」（各14.3%）の順であった。

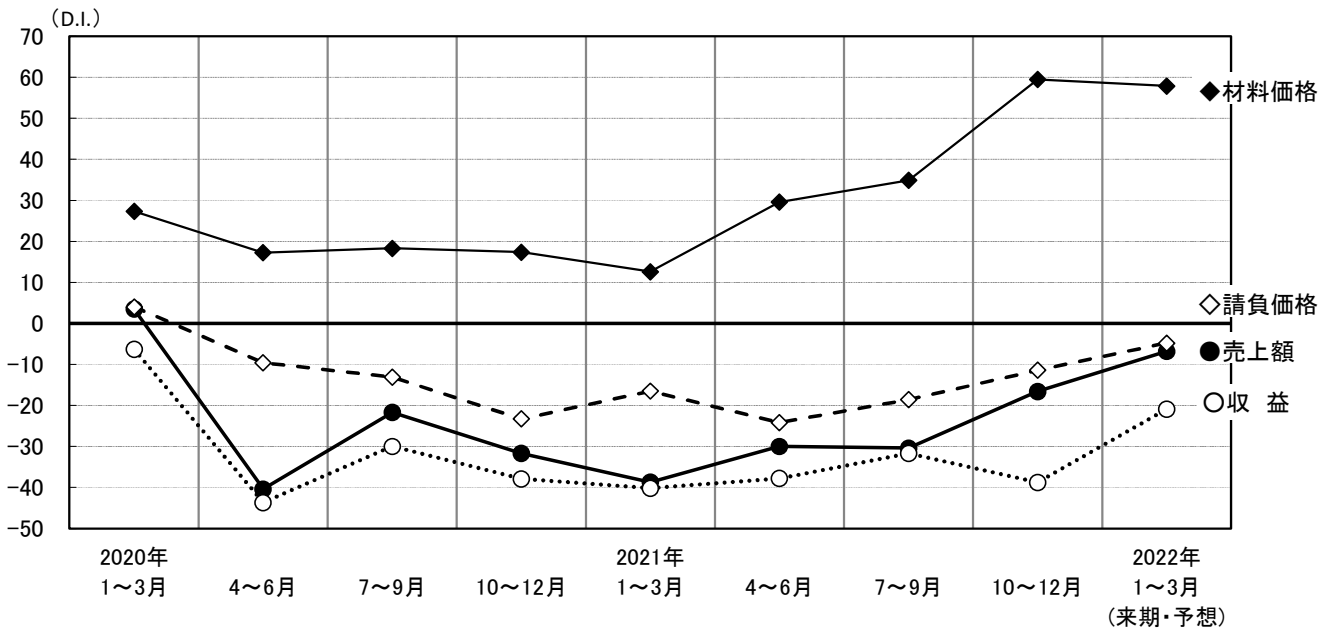
重点経営施策では、「経費を節減する」（39.3%）が今期は最多となった。以下、「販路を広げる」、「技術力を高める」（各35.7%）、「人材を確保する」（23.2%）、「情報力を強化する」（19.6%）の順であった。



【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

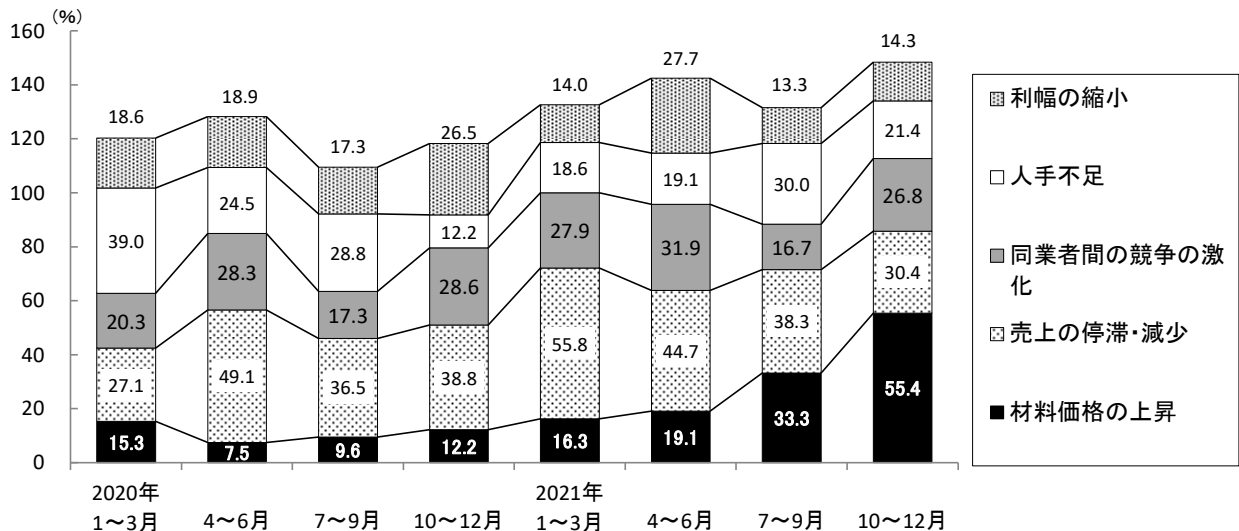


【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



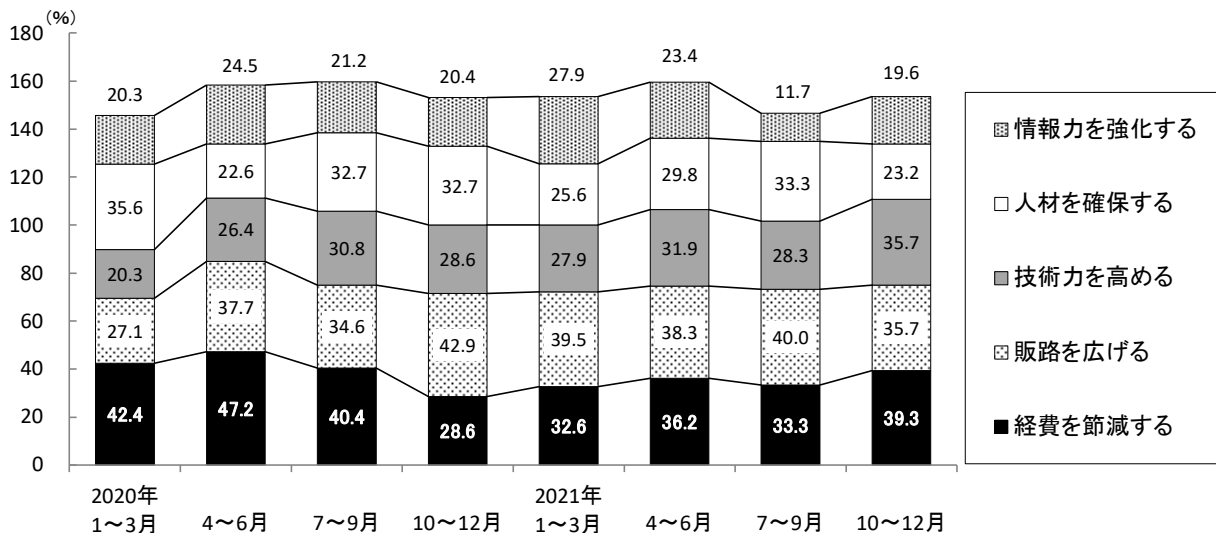
**【建設業】 経営上の問題点 (複数回答)**

2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期		2021年10～12月期	
売上の停滞・減少	55.8%	売上の停滞・減少	44.7%	売上の停滞・減少	38.3%	材料価格の上昇	55.4%
同業者間の競争の激化	27.9%	同業者間の競争の激化	31.9%	材料価格の上昇	33.3%	売上の停滞・減少	30.4%
人手不足	18.6%	利幅の縮小	27.7%	人手不足	30.0%	同業者間の競争の激化	26.8%
材料価格の上昇	16.3%	人手不足	19.1%	同業者間の競争の激化	16.7%	人手不足	21.4%
利幅の縮小	14.0%	材料価格の上昇		利幅の縮小	13.3%	利幅の縮小 技術力の不足	14.3%



**【建設業】 重点経営施策 (複数回答)**

2021年1～3月期		2021年4～6月期		2021年7～9月期		2021年10～12月期	
販路を広げる	39.5%	販路を広げる	38.3%	販路を広げる	40.0%	経費を節減する	39.3%
経費を節減する	32.6%	経費を節減する	36.2%	経費を節減する	33.3%	販路を広げる	35.7%
技術力を高める	27.9%	技術力を高める	31.9%	人材を確保する		技術力を高める	
情報力を強化する		人材を確保する	29.8%	技術力を高める	28.3%	人材を確保する	23.2%
人材を確保する	25.6%	情報力を強化する	23.4%	情報力を強化する	11.7%	情報力を強化する	19.6%



## 調査員のコメント

- ・ITを活用し業務の効率化を図っており業況は非常に良い。今期は本社隣りの空き倉庫を借りて更なる生産性の向上に努めている。(製造業・建築金物加工、9名)
- ・バイクブームにより売上が増加しており、納車待ちが多数でている。(小売業・二輪、16名)
- ・燃料費の急激な高騰で経費が増加しており、収益が圧迫されている。(サービス業・運送、42名)

出典：『景況情報ガイド』都内中小企業景況調査結果 2021年10月～12月期より江戸川区分を抜粋

## 江戸川区独自の調査から

### [景況全般について]

- ・仕事は上向きになってきたが、資金繰りに苦労している。(製造業)
- ・材料や燃料の高騰・変動により見積りが難しい。(製造業)
- ・コロナ禍で不安定な景気動向であり、落ち着くのをひたすら待っている状態。(製造業)
- ・コロナ禍で集客が難しく、オンラインに対応するにも人材、設備面で難しく業態自体が存続の危機。(サービス業)
- ・電気工事業をしており、10月からは仕事量が増え大型物件が多くなっているが、買い手市場デフレの状態。人手不足や外国(中国、ベトナム等)に依存しすぎている半導体等をはじめ鉄、銅テープ、電気部品、照明等の不足で工事が進まないことで売上げが立たない。景気そのものはリーマンショックより悪い。大企業は少なくとも国内消費量は国内で生産してほしい。全社で勉強して電気設備保守分野への進出を計画実行している。(建築業)

### [受注・売上・単価・仕事量等について]

- ・弊社は不動産事業部とPOPツール制作物事業の2事業を営んでいる。不動産事業はコロナによる影響はあまりないが、制作事業は大変な状況である。イベント絡みの案件は開催中止がほとんどで受注がなく、その他商品を広告兼ねて陳列する什器もコロナ前より大幅に減っている。一時は本来の仕事が減っても、扱う材料の広さからコロナ感染予防対策のためのアクリル板衝立の仕事が入り、売上が減った部分の穴埋めが少しはできた。しかし、緊急事態宣言が解除された11月・12月の状況は酷く、全ての同業者や外注先が仕事の無さに頭を抱えていた。今年はどうなるか不安な状態。(製造業)
- ・10月～11月は様子見という感じで客足の回復はなかったが、12月に入ってから売上は回復した。ただし、仕入れについては半導体不足の影響が根深い。(小売業)
- ・昨年に比べ2～3割ほど戻ってきているように感じる。あまり人と接することに対しては以前ほど敏感にはなっていないような気がする。(サービス業)
- ・仕事は増加したが、協力会社(下請業者)も増え、支払単価が上昇している。仕事をこなせることはありがたいが、利益は出ていない。(建築業)

### [経営上の課題]

- ・建設コンサルタント業種であり、コロナの影響は直接的でない業種のため、現状の受注動向は良好。ただし、リモートワークの影響かわからないが、社員のメンタル的な問題が若干多くなった気がする。社員の育成に時間のかかる業種のため、就労環境の急激な変化や世情の不安定感による離職などは大きな問題と捉える必要があるが、難しさも感じている。(サービス業)
- ・弊社の主力業務のイベント関連は、11月末から回復傾向にあったが、オミクロン株拡大傾向からか、12月末から再度の大型イベントの見直しが始まり、1月中の案件の失注が起きており、状況悪化の可能性はある。(サービス業)
- ・半導体不足の影響があり、商品不足で延期になる物件がでている。(建築業)
- ・令和4年1月の工事受注は順調で、2月以降の引き合いも好調。弊社の問題点は、昨年社員の退職が続き、継続的に募集を行っているが、応募は皆無であること。慢性的な社員不足が続いている。コロナ禍で緊急融資を受けた借入金の返済が始まるため、2022年は緊張感をもった一年となりそうだ。(建築業)

### [経営改善等に向けての取組み]

- ・業界動向として情報セキュリティに取り組んでいる。(製造業)
- ・コロナにより飲食店の新規出店が減少している。弊社では自社の強みを再検討し、強みを生かした広告に力を入れている。(建築業)

## 江戸川区の企業倒産動向

（2021年10月～12月）

2021年10～12月期の江戸川区の倒産件数は、前期比12.5%減の7件（前期8件）、負債総額は前期比54.7%減の6億27百万円（前期13億84百万円）であった。業種別にみると、件数では“製造業”“卸売業”“小売業”“サービス業”“建設業”“不動産業”“宿泊業、飲食サービス業”が各1件であった。負債総額は“不動産業”が4億90百万円で、“建設業”が76百万円であった。

### 江戸川区の業種別倒産動向

	（単位：件・百万円）					
	前年同期 2020年10～12月		前期 2021年7～9月		今期 2021年10～12月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	0	0	2	124	1	10
卸売業	1	10	0	0	1	10
小売業	4	818	0	0	1	21
サービス業	1	30	1	10	1	10
建設業	2	142	3	1,230	1	76
不動産業	0	0	0	0	1	490
情報通信業・運輸業	0	0	2	20	0	0
宿泊業、飲食サービス業	2	31	0	0	1	10
その他	0	0	0	0	0	0
合計	10	1,031	8	1,384	7	627

## 東京都の企業倒産動向

（2021年10月～12月）

2021年10～12月期の東京都の倒産件数は、前期比2.3%減の257件（前期263件）、負債総額は前期比43.1%増の876億円（前期612億円）であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が54件で今期も最も多く、次いで“卸売業”が45件であった。負債総額は“卸売業”が558億円で最も多く、次いで、“サービス業”が124億円、“製造業”が67億円と続いた。

### 1. 概況

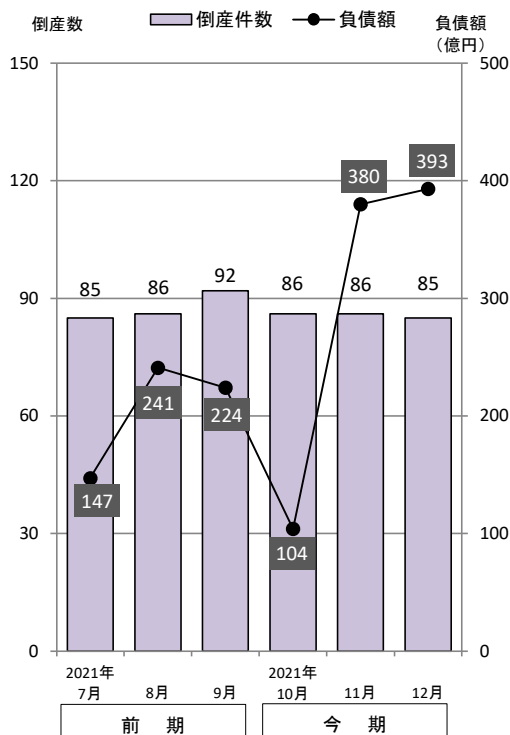
	（単位：件・億円）				
	前年同期 2020年 10～12月	前期 2021年 7～9月	今期 2021年 10～12月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
件数	384	263	257	-2.3%	-33.1%
負債総額	545	612	876	43.1%	60.7%

### 2. 原因別倒産動向

	（単位：件）				
	前年同期 2020年 10～12月	前期 2021年 7～9月	今期 2021年 10～12月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
販売不振	241	178	168	-5.6%	-30.3%
既往のしわよせ	21	28	25	-10.7%	19.0%
売掛金等回収難	0	2	1	-50.0%	-
（不況型計）	262	208	194	-6.7%	-26.0%
放漫経営	30	26	20	-23.1%	-33.3%
過小資本	7	4	2	-50.0%	-71.4%
他社倒産の余波	42	16	32	100.0%	-23.8%
信用性低下	2	1	1	0.0%	-50.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	2	1	1	0.0%	-50.0%
その他	6	7	7	0.0%	16.7%
合計	351	263	257	-2.3%	-26.8%

### 3. 業種別倒産動向

	（単位：件・億円）					
	前年同期 2020年10～12月		前期 2021年7～9月		今期 2021年10～12月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	18	70	19	75	26	67
卸売業	53	166	52	141	45	558
小売業	37	43	28	51	31	50
サービス業	92	45	58	177	54	124
建設業	38	21	24	29	30	23
不動産業	18	31	15	16	16	18
情報通信業・運輸業	33	74	41	62	25	15
宿泊業、飲食サービス業	40	89	14	20	19	6
その他	22	67	12	41	11	15
合計	351	546	263	612	257	876



注1. 以下に示している割合は、今回の調査に協力いただいた中小企業（全391事業所）の回答割合であり、調査の対象となっている企業数が少ない「卸売業」（20社）と「不動産業」（28社）も含めています。  
 注2. 問1～問4については、毎年調査している設問であるため、コロナ禍以前の前々回（令和元年）とコロナ禍中の前回（令和2年）と併せて経年グラフを掲載しています。  
 注2. 割合は小数点以下第2位を四捨五入して表記しているため、単数回答の場合に合計が100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	①2021年の日本の景気見通し	『良い』10.0%（前年比7.4ポイント増） 『悪い』57.9%（前年比24.5ポイント減）
	②2021年の自社の業況見通し	『良い』10.0%（前年比5.5ポイント増） 『悪い』41.2%（前年比23.7ポイント減）
	③2021年の売上額の対前年比	『増加』19.8%（前年比6.7ポイント増） 『減少』29.9%（前年比17.8ポイント減）
	④自社の業況が上向く転換点	『短期』38.3%（前年比6.4ポイント増） 『中期』25.4%（前年比8.9ポイント減） 『長期』36.2%（前年比2.4ポイント増）
	⑤原材料・仕入価格上昇への対応策等	『価格に転嫁できている・仕入価格は上がらず』17.5% 『上昇分を販売価格に転嫁できていない』82.5% 「経費の削減」28.9% 「特に対応はしていない」37.4%

※上記表中の割合合計は、少数点以下四捨五入の影響により単数回答質問の場合は100%にならないこともあります。

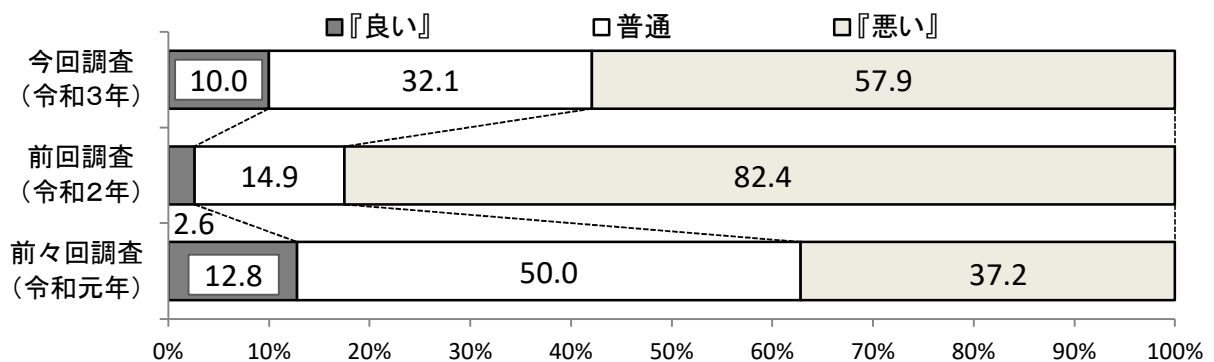
### 問1. 2022年の日本の景気見通しについて

区内の中小企業を対象に2022年の経営見通しについてうかがったところ、『良い』（「非常に良い」「良い」「やや良い」の和）とした企業は10.0%で、前回調査（2.6%）から7.6ポイントの増加となり、『悪い』（「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和）は前回調査（82.4%）から24.5ポイント減少し57.9%となった。なお、「普通」は32.1%で前回調査（14.9%）から17.2ポイントの増加となった。

業種別に見ると、『良い』とする企業は“建設業”が18.5%で最も高く、次いで“卸売業”（15.0%）であった。一方、『悪い』は、“不動産業”が65.4%で最も高く、次いで“製造業”（63.4%）であった。

従業者規模別では、特に特徴的な傾向は見られなかった。

2022年の日本の景気見通し



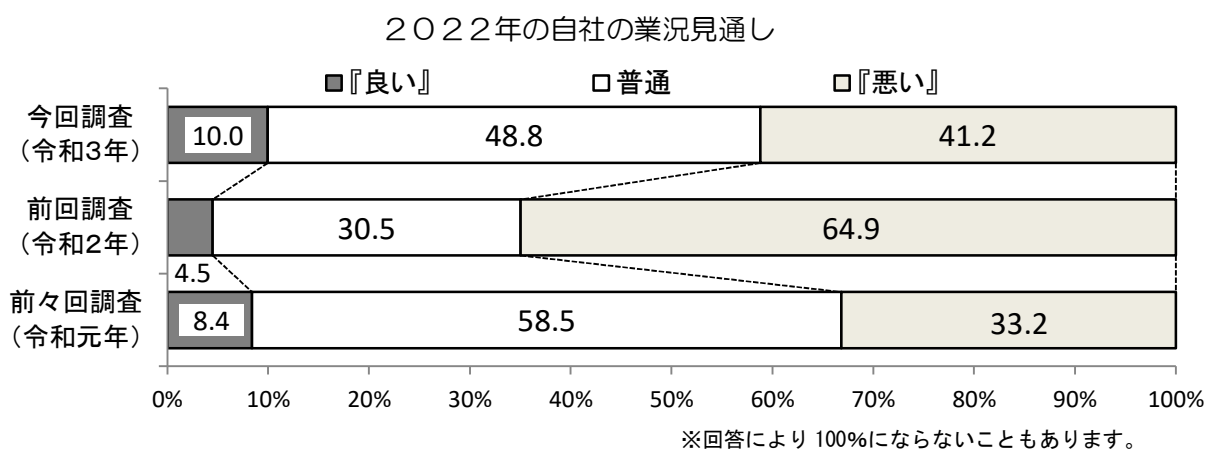
※回答により100%にならないこともあります。

## 問2. 2022年の自社の業況見通しについて

自社の業況見通しについては、『良い』（「非常に良い」「良い」「やや良い」の和）とした企業は10.0%で、前回調査（4.5%）から5.5ポイント増加した。一方、『悪い』（「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和）は41.2%で、前回調査（64.9%）から23.7ポイント減少した。また、「普通」は48.8%で、前回調査（30.5%）から18.3ポイント増加した。

業種別に見ると、『良い』とする業種は、「卸売業」が25.0%で最も高く、次いで“サービス業”（14.5%）であった。一方、『悪い』は“製造業”が45.3%で最も高く、次いで“不動産業”（42.3%）であった。

従業者規模別に見ると、『良い』は従業員規模が対象事業者の6割近くを占める「1人～4人」では6.7%と低くなっている。

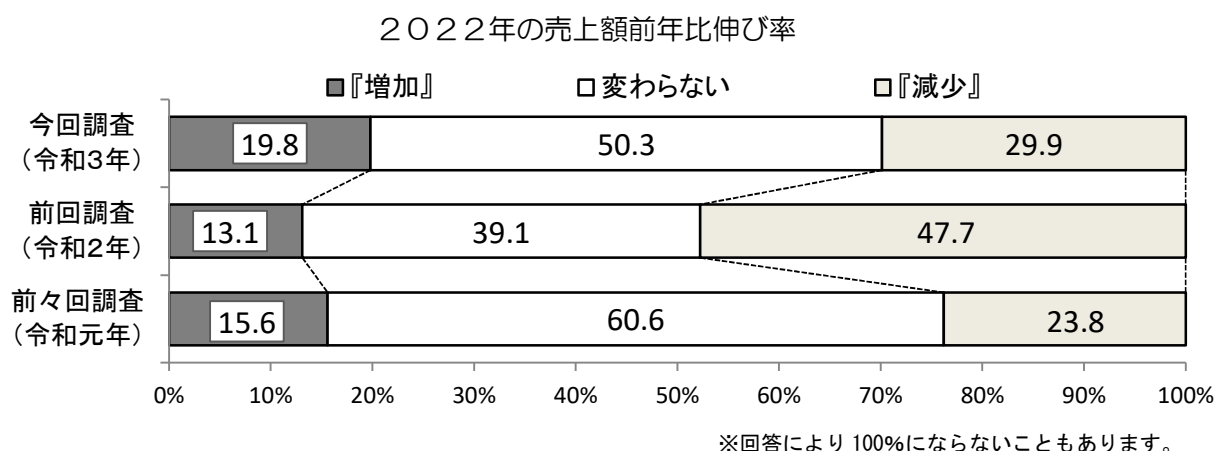


## 問3. 2022年の売上額対前年比伸び率について

売上『増加』を予想している企業は19.8%で、前回調査（13.1%）から6.7ポイント増加した。一方、『減少』を予想している企業は29.9%で、前回調査（47.7%）から17.8ポイント減少した。また、「変わらない」は50.3%で、前回調査（39.1%）から11.2ポイント増加した。

業種別に見ると、『増加』を予想する業種は、「卸売業」が36.8%で最も高く、次いで“サービス業”（29.1%）であった。一方、『減少』は“不動産業”が34.6%で最も高く、次いで“製造業”（34.4%）であった。

従業者規模別では、『増加』は従業員規模が大きくなるほど割合も高くなる傾向が見られた。

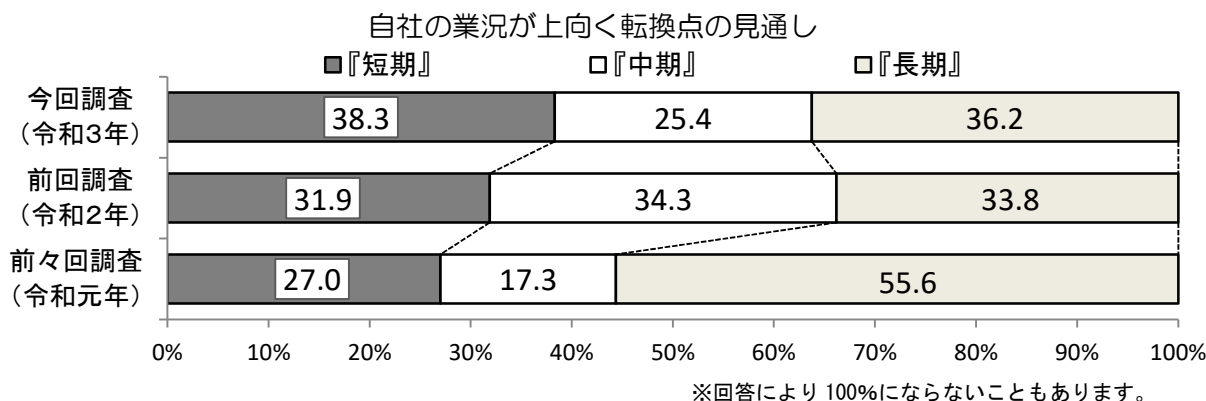


#### 問4. 自社の業況が上向く転換点

自社の業況が『短期』（「既に上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の和）で上向くと回答した企業は38.3%で、前回調査（31.9%）から6.4ポイント増加した。『中期』（「2年後」「3年後」の和）と回答した企業は25.4%で、前回調査（34.3%）から8.9ポイント減少した。一方、『長期』（「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の和）と回答した企業は36.2%で、前回調査（33.8%）と比べ2.4ポイントの微増となった。

業種別に見ると、『短期』で上向くと見る業種は“卸売業”が65.0%で最も高く、次いで“サービス業”（47.3%）、“建設業”（41.8%）などとなっている。一方、『長期』を予想する企業は、“小売業”が54.1%で最も高く、次いで、“サービス業”（40.0%）、“製造業”（34.0%）などとなっている。

従業員規模別では、『長期』はおおむね従業員規模が小さくなるほど割合が高くなり、従業員者規模が対象事業者の6割近くを占める「1人～4人」では43.9%と高くなっている。

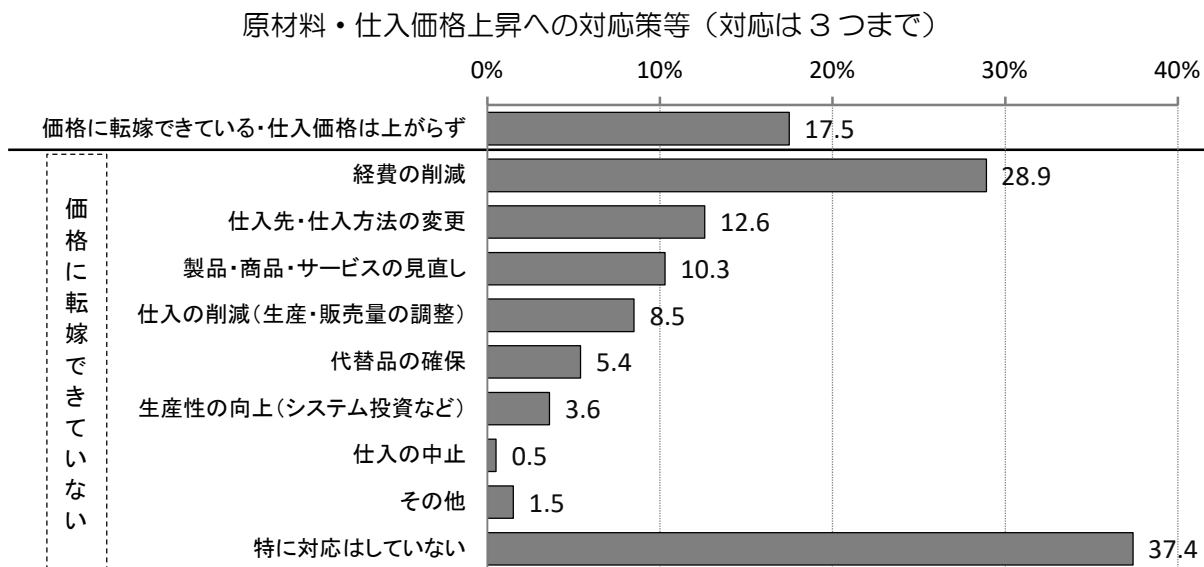


#### 問5. 原材料・仕入価格上昇への対応策等

様々な分野で原材料・仕入価格の上昇が経営上の問題となっている中でどのような対応を取っているか聞いたところ、『上昇分を価格に転嫁できていない』が82.5%で、「価格に転嫁できている・仕入価格は上がらず」は17.5%となっている。『上昇分を価格に転嫁できていない』場合の対応としては、「経費の削減」が28.9%で最も高く、次いで、「仕入先・仕入方法の変更」（12.6%）、「製品・商品・サービスの見直し」（10.3%）、「仕入の削減（生産・販売量の調整）」（8.5%）などとなっている。また、「特に対応はしていない」が37.4%であった。

業種別に見ると、『上昇分を価格に転嫁できていない』は、“卸売業”が70.0%で最も高く、次いで“小売業”（81.1%）、“サービス業”（81.8%）と続き、“建設業”（87.0%）が最も低い割合であった。また、具体的な対応としてはほとんどの業種で「経費の削減」が最も高かったが、“卸売業”では「仕入先・仕入方法の変更」が最も高い割合であった。

従業員規模別では、特に特徴的な傾向は見られなかった。



	業種	回答数	問1 2022年の日本の景気見通し							問2 2022年の自社の業況見通し							
			『良い』			普通	『悪い』			『良い』			普通	『悪い』			
			非常に良い	良い	やや良い		やや悪い	悪い	非常に悪い	非常に良い	良い	やや良い		やや悪い	悪い	非常に悪い	
全業		390	-	1.0	9.0	32.1	42.6	13.8	1.5	391	0.3	2.3	7.4	48.8	32.0	7.9	1.3
製造業		161	-	1.2	6.8	28.6	44.1	16.8	2.5	161	-	2.5	7.5	44.7	36.6	6.8	1.9
従業者規模	1人~4人	79	-	1.3	2.5	29.1	49.4	16.5	1.3	79	-	2.5	7.6	45.6	39.2	5.1	-
	5人~9人	46	-	-	15.2	23.9	41.3	15.2	4.3	46	-	4.3	10.9	39.1	34.8	6.5	4.3
	10人~19人	20	-	-	5.0	35.0	35.0	20.0	5.0	20	-	-	5.0	45.0	35.0	10.0	5.0
	20人~29人	7	-	-	-	28.6	42.9	28.6	-	7	-	-	-	57.1	28.6	14.3	-
	30人~39人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-
	40人~49人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-
	50人~99人	5	-	20.0	-	40.0	20.0	20.0	-	5	-	-	-	80.0	-	20.0	-
	100人~199人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	問屋・商社	15	-	-	6.7	20.0	53.3	20.0	-	15	-	6.7	13.3	26.7	53.3	-
大メーカー		19	-	-	5.3	26.3	42.1	21.1	5.3	19	-	5.3	5.3	42.1	31.6	10.5	5.3
中小メーカー・仲業者		98	-	2.0	8.2	28.6	44.9	15.3	1.0	98	-	2.0	7.1	44.9	38.8	6.1	1.0
小売業者		16	-	-	-	37.5	37.5	18.8	6.3	16	-	-	6.3	43.8	31.3	12.5	6.3
最終需要家		12	-	-	8.3	25.0	41.7	16.7	8.3	12	-	-	8.3	66.7	16.7	8.3	-
業況			85	-	-	5.9	41.2	42.4	9.4	1.2	85	-	-	7.1	61.2	31.8	-
良好	9	-	-	22.2	-	55.6	22.2	-	9	-	22.2	22.2	44.4	11.1	-	-	
普通	85	-	-	5.9	41.2	42.4	9.4	1.2	85	-	-	7.1	61.2	31.8	-	-	
悪い	66	-	3.0	4.5	16.7	45.5	25.8	4.5	66	-	3.0	4.5	24.2	47.0	16.7	4.5	
小売業		74	-	-	5.4	40.5	41.9	10.8	1.4	74	-	-	4.1	58.1	27.0	9.5	1.4
従業者規模	1人~4人	58	-	-	6.9	39.7	39.7	12.1	1.7	58	-	-	3.4	58.6	27.6	8.6	1.7
	5人~9人	9	-	-	-	44.4	55.6	-	-	9	-	-	-	66.7	22.2	11.1	-
	10人~19人	4	-	-	-	50.0	25.0	25.0	-	4	-	-	25.0	50.0	-	25.0	-
	20人~29人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	駅周辺商店街	11	-	-	9.1	45.5	36.4	9.1	-	11	-	-	-	54.5	18.2	27.3
住宅地隣接商店街		35	-	-	5.7	37.1	48.6	8.6	-	35	-	-	2.9	57.1	34.3	5.7	-
団地内商店街		5	-	-	-	80.0	-	20.0	-	5	-	-	-	80.0	20.0	-	-
その他		19	-	-	5.3	36.8	47.4	5.3	5.3	19	-	-	10.5	52.6	26.3	5.3	5.3
業況		2	-	-	-	100.0	-	-	-	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-
良好	43	-	-	2.3	53.5	32.6	11.6	-	43	-	-	2.3	79.1	14.0	4.7	-	
普通	29	-	-	10.3	24.1	51.7	10.3	3.4	29	-	-	3.4	31.0	44.8	17.2	3.4	
悪い	29	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-
サービス業		55	-	1.8	10.9	36.4	41.8	9.1	-	55	-	5.5	9.1	47.3	29.1	9.1	-
従業者規模	1人~4人	36	-	-	8.3	33.3	47.2	11.1	-	36	-	-	2.8	50.0	36.1	11.1	-
	5人~9人	7	-	-	14.3	42.9	42.9	-	-	7	-	14.3	-	71.4	14.3	-	-
	10人~19人	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-
	20人~29人	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	4	-	-	25.0	50.0	-	25.0	-	4	-	-	50.0	25.0	-	25.0	-
	50人~99人	1	-	100.0	-	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-
	100人~199人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	業況		6	-	-	33.3	16.7	50.0	-	-	6	-	33.3	33.3	33.3	-	-
良好	29	-	3.4	6.9	44.8	37.9	6.9	-	29	-	3.4	10.3	62.1	20.7	3.4	-	
普通	20	-	-	10.0	30.0	45.0	15.0	-	20	-	-	-	30.0	50.0	20.0	-	
悪い	20	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	
建設業		54	-	1.9	16.7	31.5	37.0	11.1	1.9	55	-	1.8	10.9	47.3	27.3	10.9	1.8
従業者規模	1人~4人	21	-	-	14.3	28.6	42.9	9.5	4.8	21	-	-	4.8	52.4	14.3	23.8	4.8
	5人~9人	15	-	-	20.0	33.3	26.7	20.0	-	16	-	-	6.3	43.8	43.8	6.3	-
	10人~19人	8	-	-	25.0	12.5	50.0	12.5	-	8	-	-	25.0	25.0	50.0	-	-
	20人~29人	4	-	25.0	25.0	50.0	-	-	-	4	-	25.0	-	75.0	-	-	-
	30人~39人	2	-	-	-	-	100.0	-	-	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-
	40人~49人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	2	-	-	-	100.0	-	-	-
	50人~99人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	官公庁	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-	3	-	-	-	66.7	-	33.3
大企業		7	-	-	28.6	28.6	28.6	14.3	-	7	-	-	14.3	57.1	28.6	-	-
中小企業		33	-	3.0	18.2	30.3	39.4	9.1	-	34	-	2.9	14.7	47.1	29.4	5.9	-
個人		10	-	-	10.0	30.0	30.0	20.0	10.0	10	-	-	-	30.0	30.0	30.0	10.0
業況		5	-	-	40.0	20.0	40.0	-	-	5	-	-	60.0	20.0	20.0	-	-
良好	29	-	3.4	3.4	51.7	31.0	6.9	3.4	29	-	3.4	3.4	65.5	20.7	3.4	3.4	
普通	20	-	-	30.0	5.0	45.0	20.0	-	21	-	-	9.5	28.6	38.1	23.8	-	
悪い	20	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-	-	





問5 原材料・仕入価格上昇への対応策等

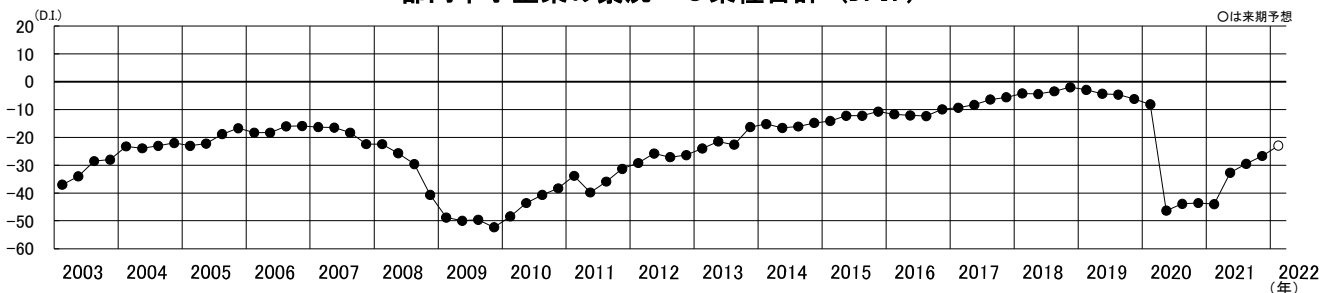
	業種	回答数	価格に転嫁できている・仕入価格が上からず	＜上昇分を販売価格に転嫁できていない＞							その他	特に対応はしていない
				経費の削減	仕入先・仕入方法の変更	直製品・商品・サービスの見直し	仕入の削減（生産・販売量の調整）	代替品の確保	生産性の向上（システム投資など）	仕入の中止		
全	業種	388	17.5	28.9	12.6	10.3	8.5	5.4	3.6	0.5	1.5	37.4
製	業	160	16.9	28.8	15.0	11.3	9.4	5.6	6.3	-	1.9	33.8
従業者規模	1人～4人	78	14.1	20.5	14.1	9.0	7.7	2.6	5.1	-	1.3	46.2
	5人～9人	46	21.7	26.1	15.2	13.0	13.0	4.3	8.7	-	2.2	26.1
	10人～19人	20	15.0	35.0	20.0	20.0	10.0	20.0	5.0	-	5.0	20.0
	20人～29人	7	28.6	42.9	14.3	-	14.3	-	-	-	-	28.6
	30人～39人	1	-	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-
	40人～49人	2	-	100.0	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-
	50人～99人	5	20.0	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人～199人	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	問屋・商社	15	6.7	20.0	13.3	20.0	6.7	13.3	6.7	-	6.7
大メーカー		19	31.6	36.8	10.5	15.8	10.5	10.5	-	-	-	21.1
中小メーカー・仲間業者		97	18.6	29.9	11.3	7.2	11.3	3.1	7.2	-	-	36.1
小売業者 最終需要家		16	-	25.0	31.3	12.5	-	-	6.3	-	12.5	43.8
業況	良い	9	33.3	-	22.2	11.1	-	11.1	-	-	-	33.3
	普通	85	16.5	24.7	14.1	10.6	7.1	5.9	8.2	-	1.2	38.8
	悪い	65	15.4	36.9	15.4	12.3	13.8	4.6	4.6	-	3.1	27.7
小	売業	74	18.9	21.6	9.5	5.4	10.8	-	1.4	1.4	-	43.2
従業者規模	1人～4人	58	19.0	17.2	6.9	3.4	12.1	-	1.7	1.7	-	46.6
	5人～9人	9	11.1	33.3	22.2	11.1	-	-	-	-	-	44.4
	10人～19人	4	50.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	25.0
	20人～29人	2	-	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50人～99人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	駅周辺商店街	11	36.4	18.2	9.1	9.1	9.1	-	-	-	-
住宅地隣接商店街		35	22.9	17.1	8.6	2.9	5.7	-	-	2.9	-	48.6
団地内商店街		5	-	20.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-	40.0
その他		19	10.5	26.3	15.8	5.3	15.8	-	5.3	-	-	42.1
業況	良い	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-
	普通	43	16.3	11.6	14.0	2.3	4.7	-	-	2.3	-	53.5
	悪い	29	20.7	37.9	3.4	10.3	17.2	-	3.4	-	-	31.0
サ	ービス業	55	18.2	36.4	5.5	12.7	5.5	1.8	-	1.8	1.8	45.5
従業者規模	1人～4人	36	13.9	30.6	2.8	11.1	8.3	2.8	-	-	2.8	55.6
	5人～9人	7	28.6	28.6	-	-	-	-	-	-	-	42.9
	10人～19人	3	33.3	66.7	33.3	33.3	-	-	-	33.3	-	-
	20人～29人	3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	33.3
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人～49人	4	25.0	75.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-
	50人～99人	1	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	100人～199人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	6	50.0	33.3	16.7	-	-	16.7	-	-	-
普通		29	13.8	31.0	3.4	13.8	3.4	-	-	-	-	55.2
悪い		20	15.0	45.0	5.0	15.0	10.0	-	-	5.0	5.0	40.0
建	設業	54	13.0	33.3	13.0	9.3	5.6	13.0	3.7	-	1.9	40.7
従業者規模	1人～4人	21	14.3	23.8	9.5	-	-	14.3	-	-	-	47.6
	5人～9人	15	6.7	40.0	20.0	13.3	6.7	6.7	-	-	6.7	40.0
	10人～19人	8	-	37.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	-	-	50.0
	20人～29人	4	50.0	50.0	-	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-
	30人～39人	2	50.0	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-
	40人～49人	2	-	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	50.0
	50人～99人	2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	官公庁	3	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-
大企業		7	-	71.4	28.6	42.9	-	57.1	14.3	-	-	28.6
中小企業		33	15.2	30.3	15.2	6.1	6.1	3.0	3.0	-	3.0	39.4
個人		10	20.0	20.0	-	-	10.0	10.0	-	-	-	50.0
業況	良い	5	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	80.0
	普通	29	10.3	27.6	13.8	10.3	6.9	17.2	6.9	-	3.4	37.9
	悪い	20	15.0	50.0	15.0	10.0	5.0	10.0	-	-	-	35.0

# 東京都全体の中小企業の景況

(2021年10月～12月期)

## 3期連続の改善で持ち直しの動きを維持

### 都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



業況判断DI(季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は新型コロナウイルス感染者数が減少し落ち着きを見せる中、小売業や対面型サービスなど個人消費関連の活動が持ち直しつつあることから、全体で△26.7(前期は△29.5)と前期に比べ2.8ポイント改善し、3期連続で回復の動きとなった。

来期は、新たな変異株の動向が懸念材料とされるも、更なる社会経済活動の活発化を期待し、回復傾向が続くことを見込んでいる。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-31.5	-28.6	2.9	-23.5	5.1
卸売業	-33.0	-29.6	3.4	-24.0	5.6
小売業	-41.7	-37.2	4.5	-32.8	4.4
サービス業	-31.9	-28.6	3.3	-24.5	4.1
建設業	-11.0	-11.4	-0.4	-10.6	0.8
不動産業	-9.4	-9.5	-0.1	-13.6	-4.1
総	-29.5	-26.7	2.8	-23.0	3.7

※前期(2021年7～9月) 来期(2022年1～3月)

#### <製造業>

新型コロナウイルス感染状況が落ち着きを見せるなか、ゴム製品や電気機械を中心に需要が回復しており、業況は3期連続で改善した。売上額・受注残・収益の減少幅も縮小した。価格面では販売価格は下降が落ち着きを見せてきたものの、原材料価格は世界的な価格高騰に伴い更に上昇を強めた。資金繰りは前期同様の厳しさで、原材料在庫は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位は「売上の停滞・減少」(46%)、2位に「原材料高」(24%)が浮上し、「同業者間の競争の激化」(21%)と順位が入れ替わった。重点経営施策については前期同様に「販路を広げる」(56%)、「経費を節減する」(42%)、「情報力を強化する」(15%)と続いている。

来期の業況は引き続き改善が期待できると予想している。売上額・受注残・収益においても減少幅が縮小するとみている。価格面では販売価格はわずかに好転し、原材料価格は今期並に推移すると予想している。

#### <小売業>

新型コロナによる行動制限が緩和され、消費意欲が活性化されたことで飲食料品や飲食等の個人消費が上向き、回復が遅れていた業況は改善の動きとなった。売上額・収益においても大きく持ち直してきている。価格面では販売価格は低下が落ち着き、仕入価格は物価高騰や物流混乱に起因する供給不足による原材料不足の影響から引き続き上昇傾向を強めている。

経営上の問題点は「売上の停滞・減少」(47%)、「大型店との競争の激化」(22%)、「同業者間の競争の激化」(20%)の順となった。重点経営施策は前期同様に「経費を節減する」(41%)、「品揃えを改善する」(28%)、「宣伝・広告を強化する」(22%)と続いている。

来期は売上額・収益の減少幅が縮小すると予想している。価格面では販売価格はわずかに厳しさが和らぎ、仕入価格は今期並の高騰が続くとみている。業況は客足の戻りの期待とともに引き続き改善が期待できるとみているが、変異株の影響次第では再び沈んでしまう恐れも強まっている。

#### <サービス業>

緊急事態宣言の解除による外出機会の増加が追い風となり、対面型サービス等の個人消費関連(洗濯・理容・美容・娯楽等)の活動が活発になったことから、業況は3期連続で改善した。売上額・収益についても悪化を弱めた。価格面では料金価格の下降が落ち着き、材料価格は上昇傾向をさらに強めた。資金繰りは前期同様の苦しさが続いている。営業再開に必要な人出が足りず不安感が強まった。

経営上の問題点は前期同様に「売上の停滞・減少」(46%)、「同業者間の競争の激化」(30%)、「人手不足」(19%)が上位を占めた。重点経営施策は、「販路を広げる」(41%)、「経費を節減する」(39%)「宣伝・広告を強化する」(20%)と続いている。

来期の業況は新規感染者数の減少で対面サービスの持ち直しと更なる需要の掘り起こしを期待し引き続き上向くとみている。売上額・収益においても改善を期待している。価格面では料金価格、材料価格ともに変動なく推移するとみている。

#### <建設業>

業況は建築資材の値上げ等により前期並の厳しさで推移した。売上額・受注残・施工高ではわずかな改善がみられたものの、収益は業況同様に足踏み状態となった。価格面ではウッドショックによる材料不足等の影響から材料価格は一段と上昇を強め、請負価格は上昇に転じた。人手は不足感が強まった。

経営上の問題点の上位項目は1位に「材料価格の上昇」(37%)が浮上し、「人手不足」(32%)、売上の停滞・減少(31%)と続いている。重点経営施策の上位項目は、「経費を節減する」が「販路を広げる」と同率の41%となり1位に上昇し、3位に「人材を確保する」(35%)と続いた。

売上額・受注残・施工高・収益はわずかに改善が見られるものの、来期の業況は今期並の足踏み状態が続くと予想している。価格面では請負価格は変動なく推移し、材料価格は今期並の高騰が続くと予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

# 江戸川区と東京都全体の比較表

(2021年10月～12月期)

## 製造業

### 【今期実績の比較】

	全体		食料品		一般、金型、電気、輸送、精密機械器具		金属製品、建設用金属製品		パルプ・紙・紙加工品、出版業、印刷業、製本業		パルプ・紙、印刷、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		プラスチック製品		
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	
業況	-36	-29	-22	-34	-23	-15	-28	-25	-40	-43	-40	-42	-39	-43	-24	-47	-47	-29	
売上額	-32	-20	-22	-24	-13	-8	-29	-16	-43	-33	-43	-33	-42	-36	-24	-39	-45	-19	
受注残	-32	-19	-23	-19	-15	-7	-36	-14	-36	-31	-36	-31	-35	-29	-29	-28	-45	-21	
収益	-32	-21	-13	-20	-16	-10	-36	-15	-36	-30	-36	-30	-40	-28	-26	-41	-42	-21	
販売価格	-1	-1	0	5	-6	-1	11	4	-7	-5	-7	-5	2	-1	2	-12	5	-1	
原材料価格	31	28	29	30	46	30	40	33	18	17	18	17	8	23	29	12	31	27	
原材料在庫	-1	-3	4	-4	-2	-4	2	-3	-3	2	-3	0	-13	-9	9	-2	4	-6	
資金繰り	-15	-16	-19	-22	-16	-10	-6	-10	-20	-25	-20	-26	-24	-23	-4	-28	-1	-16	
雇用	残業時間	-14	-8	-17	-15	4	-3	-19	-5	-14	-13	-14	-14	-8	-12	-18	-15	-13	-9
	人手	-3	-9	8	-11	0	-12	-10	-9	-5	-6	-5	-7	0	-15	9	-1	0	-10
同期比	売上額	-24	-13	-33	-14	4	-1	-24	-12	-41	-26	-41	-26	-42	-22	-27	-43	-40	-10
	収益	-30	-17	-17	-19	-15	-5	-29	-14	-41	-32	-41	-31	-42	-23	-36	-48	-33	-17
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	50	46	33	47	50	41	48	43	55	62	55	62	67	54	64	55	40	41
	② 原材料高	24	24	33	24	35	24	38	27	9	11	9	11	25	31	18	20	20	25
	③ 同業者間の競争の激化	18	21	25	24	15	21	5	18	32	30	32	31	-	21	9	23	7	22
	④ 利幅の縮小	13	13	8	12	15	13	19	12	5	17	5	15	8	19	-	13	7	10
	⑤ 大手企業との競争の激化	11	7	8	5	4	7	10	8	14	9	14	8	-	6	18	7	7	3
重点経営施策	① 販路を広げる	56	56	67	70	62	55	38	50	77	64	77	62	50	63	64	60	40	54
	② 経費を節減する	49	42	50	44	50	38	43	46	46	46	46	46	67	55	55	48	33	39
	③ 情報力を強化する	16	15	-	9	12	14	24	16	27	17	27	17	-	7	9	15	-	9
	④ 新製品・技術を開発する	11	11	8	16	8	12	-	6	5	10	5	7	8	4	9	9	27	15
	⑤ 人材を確保する	9	13	8	12	12	17	10	13	5	9	5	8	33	13	-	7	7	14
借入の難易度	-10	-3	-20	-7	-19	0	5	1	-11	-5	-11	-5	-17	-9	-30	-12	0	-5	

### 【来期見通しの比較】

業況	-26	-24	-14	-19	-22	-11	-23	-23	-39	-39	-39	-38	-25	-39	-42	-45	-19	-22	
売上額	-21	-15	-14	-6	-8	-5	-31	-14	-35	-28	-35	-29	-17	-25	-16	-29	-16	-11	
受注残	-21	-14	-15	-11	-4	-4	-32	-12	-32	-25	-32	-26	-10	-21	-10	-21	-32	-14	
収益	-21	-16	-13	-9	-9	-8	-32	-14	-28	-25	-28	-26	-17	-23	-14	-31	-14	-14	
販売価格	0	1	9	9	2	2	3	2	-9	-4	-9	-5	10	-4	3	-10	7	0	
原材料価格	26	27	24	33	35	27	37	27	21	19	21	18	17	22	28	14	30	26	
原材料在庫	-1	-4	2	-4	4	-5	3	-4	-4	1	-4	-1	-7	-9	8	-1	9	-4	
資金繰り	-16	-15	-20	-20	-14	-11	-14	-10	-14	-22	-14	-23	-17	-24	-8	-23	-6	-15	
雇用	残業時間	-14	-7	-17	-12	0	-4	-19	-5	-23	-11	-23	-13	-8	-12	-18	-9	0	-8
	人手	-6	-9	8	-13	-4	-13	-10	-9	-14	-6	-14	-6	0	-11	0	-6	0	-12

\* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 小売業

## 【今期実績の比較】

		全 体		家具・じゅう器、 家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品	
		江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況		-35	-37	-23	-35	-52	-33	-38	-52
売上額		-28	-27	-22	-26	-41	-26	-21	-37
収益		-27	-28	-34	-23	-43	-27	-19	-36
販売価格		-4	-2	-9	-2	-13	-2	-12	-12
仕入価格		11	11	1	7	3	11	-11	-1
在庫		-4	0	-21	1	9	1	-11	4
資金繰り		-15	-20	-26	-16	-15	-20	-12	-32
雇用	残業時間	-8	-6	0	0	-7	-5	-20	-8
	人手	-1	-7	0	-5	-4	-9	0	-4
同期比	売上額	-23	-21	-13	-20	-46	-22	-10	-32
	収益	-28	-23	-25	-23	-46	-22	-10	-30
	販売価格	5	1	0	0	0	0	-10	-8
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	39	47	25	34	54	47	50	64
	② 大型店との競争の激化	23	22	38	34	18	27	40	17
	③ 同業者間の競争の激化	19	20	-	23	7	21	40	16
	④ 商店街の集客力の低下	15	15	38	9	18	15	10	21
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	11	10	13	7	11	12	-	4
重点経営施策	① 経費を節減する	32	41	50	39	36	44	10	30
	② 品揃えを改善する	24	28	25	26	21	28	40	35
	③ 売れ筋商品を取り扱う	22	16	25	18	18	19	40	19
	④ 宣伝・広告を強化する	16	22	13	21	14	21	20	25
	⑤ 商店街事業を活性化させる	14	13	38	10	11	15	20	20
借入の難易度		-8	-6	-17	0	-14	-8	-25	-14

## 【来期見通しの比較】

業況		-32	-33	-23	-31	-42	-31	-39	-43
売上額		-27	-20	-25	-20	-40	-22	-20	-24
収益		-30	-22	-35	-20	-41	-22	-22	-27
販売価格		-1	0	-8	-3	-5	0	-11	-11
仕入価格		10	10	1	4	10	11	-10	1
在庫		-6	0	-22	-2	2	0	-11	4
資金繰り		-15	-18	-24	-14	-14	-19	-14	-27
雇用	残業時間	-7	-5	0	-1	-7	-5	-20	-10
	人手	-3	-7	0	-6	-4	-7	0	-4

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### 【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-28	-29
売上額		-20	-20
収益		-25	-21
料金価格		0	-1
材料価格		22	14
資金繰り		-18	-14
雇用	残業時間	-9	-9
	人手	-14	-15
同期比	売上額	-19	-12
	収益	-22	-14
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	42	46
	② 同業者間の競争の激化	32	30
	③ 材料価格の上昇	17	9
	④ 人手不足	15	19
	⑤ 利幅の縮小	14	11
重点経営施策	① 経費を節減する	37	39
	② 販路を広げる	37	41
	③ 宣伝・広告を強化する	22	20
	④ 人材を確保する	20	19
	⑤ 教育訓練を強化する	10	9
借入の難易度		-2	-1

## 建設業

### 【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-27	-11
売上額		-17	-10
受注残		-14	-8
施工高		-16	-7
収益		-39	-15
請負価格		-11	1
材料価格		60	41
在庫		-6	-5
資金繰り		-12	-4
雇用	残業時間	-7	-3
	人手	-29	-24
同期比	売上額	-21	-5
	収益	-36	-11
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	55	37
	② 売上の停滞・減少	30	31
	③ 同業者間の競争の激化	27	26
	④ 人手不足	21	32
	⑤ 技術力の不足	14	4
重点経営施策	① 経費を節減する	39	41
	② 技術力を高める	36	20
	③ 販路を広げる	36	41
	④ 人材を確保する	23	35
	⑤ 情報力を強化する	20	17
借入の難易度		2	6

### 【来期見通しの比較】

業況		-22	-25
売上額		-16	-12
収益		-20	-13
料金価格		1	0
材料価格		25	14
資金繰り		-17	-12
雇用	残業時間	-12	-8
	人手	-14	-15

### 【来期見通しの比較】

業況		-14	-11
売上額		-7	-6
受注残		-7	-5
施工高		-7	-3
収益		-21	-12
請負価格		-5	1
材料価格		58	40
在庫		-5	-5
資金繰り		-12	-5
雇用	残業時間	-9	-3
	人手	-30	-25

\* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。

【サービス業】:業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

【建設業】:業況、売上額、受注残、施工高、収益、請負価格、材料価格、在庫、資金繰り

\* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 江戸川区の業種別転記表

(2021年10月～12月期)

## 製造業

## 転記表 No.1

2021年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		対前期比	2022年1～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業況	良	7.7	7.9	3.0	7.9	4.3	3.1	4.5	2.5	3.9	1.3	1.9	1.4	5.6	2.6	5.6	6.9		8.9
	普通	63.4	66.2	50.7	60.5	48.5	46.6	46.8	50.7	48.4	56.7	48.1	50.0	49.1	50.7	53.1	52.9		57.6
	悪	28.9	25.9	46.3	31.6	47.2	50.3	48.7	46.8	47.7	42.0	50.0	48.6	45.3	46.7	41.3	40.2		33.5
	D・I	-21.2	-18.0	-43.3	-23.7	-42.9	-47.2	-44.2	-44.3	-43.8	-40.7	-48.1	-47.2	-39.7	-44.1	-35.7	-33.3		-24.6
	<b>修正値</b>	<b>-19.2</b>	<b>-17.6</b>	<b>-40.2</b>	<b>-22.1</b>	<b>-40.6</b>	<b>-43.8</b>	<b>-44.0</b>	<b>-42.8</b>	<b>-42.5</b>	<b>-39.9</b>	<b>-44.3</b>	<b>-46.0</b>	<b>-37.6</b>	<b>-40.1</b>	<b>-36.0</b>	<b>-33.1</b>	<b>1.6</b>	<b>-26.0</b>
	傾向値	-10.0		-16.3		-25.3		-33.8		-40.7		-44.2		-44.4		-42.9			
売上額	増加	8.2	7.7	4.9	5.7	6.2	6.1	5.8	7.4	2.0	4.5	5.1	2.0	7.2	7.1	8.1	8.3		9.3
	変わらず	65.1	73.3	45.1	69.0	42.6	45.7	47.1	50.6	49.6	55.5	53.5	54.4	51.4	56.1	53.4	55.0		61.5
	減少	26.7	19.0	50.0	25.3	51.2	48.2	47.1	42.0	48.4	40.0	41.4	43.6	41.4	36.8	38.5	36.7		29.2
	D・I	-18.5	-11.3	-45.1	-19.6	-45.0	-42.1	-41.3	-34.6	-46.4	-35.5	-36.3	-41.6	-34.2	-29.7	-30.4	-28.4		-19.9
	<b>修正値</b>	<b>-17.6</b>	<b>-10.2</b>	<b>-42.0</b>	<b>-18.8</b>	<b>-41.4</b>	<b>-39.1</b>	<b>-41.3</b>	<b>-33.5</b>	<b>-45.7</b>	<b>-34.7</b>	<b>-32.9</b>	<b>-40.3</b>	<b>-30.7</b>	<b>-26.5</b>	<b>-31.8</b>	<b>-28.2</b>	<b>-1.1</b>	<b>-21.2</b>
	傾向値	-7.4		-14.6		-23.9		-32.8		-41.0		-43.4		-40.9		-38.2			
受注残	増加	8.2	4.1	3.7	7.3	3.7	5.6	3.9	4.3	2.6	3.9	5.1	2.0	3.9	5.2	5.6	5.0		9.9
	変わらず	65.5	78.0	47.0	68.3	47.5	49.3	53.5	55.6	52.3	61.0	54.8	56.8	59.4	57.4	59.6	60.4		62.1
	減少	26.3	17.9	49.3	24.4	48.8	45.1	42.6	40.1	45.1	35.1	40.1	41.2	36.7	37.4	34.8	34.6		28.0
	D・I	-18.1	-13.8	-45.6	-17.1	-45.1	-39.5	-38.7	-35.8	-42.5	-31.2	-35.0	-39.2	-32.8	-32.2	-29.2	-29.6		-18.1
	<b>修正値</b>	<b>-16.4</b>	<b>-13.4</b>	<b>-42.1</b>	<b>-15.8</b>	<b>-41.4</b>	<b>-36.5</b>	<b>-40.3</b>	<b>-34.2</b>	<b>-41.5</b>	<b>-31.3</b>	<b>-30.9</b>	<b>-37.8</b>	<b>-28.7</b>	<b>-28.8</b>	<b>-31.7</b>	<b>-28.0</b>	<b>-3.0</b>	<b>-20.5</b>
	傾向値	-8.1		-15.1		-24.4		-32.8		-39.9		-41.7		-38.8		-36.1			
収益	増加	7.7	6.7	4.9	7.2	4.3	6.1	4.5	6.2	3.3	3.9	5.7	4.7	6.6	6.5	8.1	6.7		9.3
	変わらず	64.6	72.3	46.3	66.5	45.7	45.4	49.0	52.4	48.3	57.8	53.5	54.0	55.8	58.0	52.8	60.0		62.1
	減少	27.7	21.0	48.8	26.3	50.0	48.5	46.5	41.4	48.4	38.3	40.8	41.3	37.6	35.5	39.1	33.3		28.6
	D・I	-20.0	-14.3	-43.9	-19.1	-45.7	-42.4	-42.0	-35.2	-45.1	-34.4	-35.1	-36.6	-31.0	-29.0	-31.0	-26.6		-19.3
	<b>修正値</b>	<b>-17.9</b>	<b>-14.7</b>	<b>-41.0</b>	<b>-18.0</b>	<b>-42.5</b>	<b>-38.7</b>	<b>-42.6</b>	<b>-34.1</b>	<b>-44.1</b>	<b>-34.7</b>	<b>-32.4</b>	<b>-36.0</b>	<b>-27.7</b>	<b>-25.0</b>	<b>-32.4</b>	<b>-26.6</b>	<b>-4.7</b>	<b>-21.1</b>
	傾向値	-9.0		-15.8		-25.1		-33.7		-41.0		-43.1		-40.1		-36.9			
価格動向	販売価格	0.0	-1.1	-12.8	-3.6	-16.1	-15.3	-10.9	-8.6	-7.2	-7.7	-5.1	-6.7	-4.4	-4.5	1.2	-2.2		1.3
	<b>" 修正値</b>	<b>0.5</b>	<b>-1.5</b>	<b>-11.3</b>	<b>-3.4</b>	<b>-14.7</b>	<b>-14.3</b>	<b>-12.1</b>	<b>-8.3</b>	<b>-8.0</b>	<b>-8.3</b>	<b>-4.1</b>	<b>-7.1</b>	<b>-3.3</b>	<b>-3.6</b>	<b>-0.8</b>	<b>-3.0</b>	<b>2.5</b>	<b>0.1</b>
	" 傾向値	0.3		-1.1		-4.4		-8.1		-10.9		-10.8		-8.4		-5.4			
	原材料価格	15.9	10.9	1.8	12.4	-3.1	-0.6	1.3	4.9	14.4	3.9	16.6	12.0	27.1	15.4	32.3	22.2		28.5
	<b>" 修正値</b>	<b>17.5</b>	<b>11.0</b>	<b>2.1</b>	<b>13.5</b>	<b>-1.3</b>	<b>0.9</b>	<b>1.2</b>	<b>5.2</b>	<b>12.5</b>	<b>3.3</b>	<b>15.3</b>	<b>10.7</b>	<b>26.7</b>	<b>15.5</b>	<b>30.7</b>	<b>20.5</b>	<b>4.0</b>	<b>26.1</b>
	" 傾向値	17.0		14.7		10.1		5.9		3.8		5.5		11.1		18.7			
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	-0.6	-1.5	-0.6	-1.5	-1.9	-3.7	-2.5	2.5	-3.3	0.7	-3.2	-4.0	-2.2	-2.6	-2.4	-1.7		-1.2
	<b>" 修正値</b>	<b>-0.4</b>	<b>-0.5</b>	<b>-1.8</b>	<b>-0.9</b>	<b>-1.7</b>	<b>-4.7</b>	<b>-1.1</b>	<b>1.9</b>	<b>-3.0</b>	<b>1.6</b>	<b>-3.9</b>	<b>-3.1</b>	<b>-1.8</b>	<b>-2.8</b>	<b>-1.3</b>	<b>-2.6</b>	<b>0.5</b>	<b>-0.7</b>
	資金繰り	-9.8	-10.4	-31.9	-12.9	-25.9	-32.5	-12.3	-17.3	-13.1	-13.7	-14.6	-15.4	-11.6	-13.5	-14.9	-11.7		-15.6
<b>" 修正値</b>	<b>-8.2</b>	<b>-9.9</b>	<b>-31.1</b>	<b>-11.4</b>	<b>-25.8</b>	<b>-31.4</b>	<b>-12.6</b>	<b>-18.2</b>	<b>-12.5</b>	<b>-13.8</b>	<b>-13.2</b>	<b>-14.2</b>	<b>-11.8</b>	<b>-11.6</b>	<b>-15.4</b>	<b>-13.1</b>	<b>-3.6</b>	<b>-15.6</b>	
前年同期比	売上額	-14.4		-49.4		-48.8		-49.1		-49.6		-35.0		-29.3		-23.6			
	収益	-19.5		-47.0		-48.2		-43.2		-47.6		-31.8		-28.2		-29.8			
雇用	残業時間	-4.6	-6.2	-25.6	-4.7	-17.9	-20.8	-22.1	-16.9	-20.9	-17.0	-20.7	-17.9	-16.0	-18.4	-14.3	-15.7		-13.7
	人手	-16.5	-15.2	0.0	-15.7	1.2	-5.4	-3.2	0.0	-0.7	-3.9	-3.2	-3.9	-6.1	-4.6	-3.1	-6.2		-5.6
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	24.4	17.3	30.7	13.5	34.0	20.6	29.0	15.1	22.2	11.2	21.0	5.3	19.9	8.4	14.3	8.9		8.2
	借入しない/借入の予定なし(%)	75.6	82.7	69.3	86.5	66.0	79.4	71.0	84.9	77.8	88.8	79.0	94.7	80.1	91.6	85.7	91.1		91.8
	借入難易度	-3.1		-3.5		-3.5		-4.4		2.2		-1.4		-6.3		-10.1			
有効回答事業所数	195		164		162		156		154		157		181		161				

# 製造業

## 転記表 No.2

2021年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2022年 1～3月 期
		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.2	-5.8	-4.2	-4.7	-2.5	-4.9	-1.3	-4.4	-6.6	-2.7	-3.2	-6.7	-2.3	-5.2	-2.5	-3.3		-3.8
	実施した・予定あり	16.8	15.3	9.4	14.1	10.7	11.2	11.3	10.3	10.7	10.7	13.0	8.2	9.0	8.0	11.4	9.2		5.2
	事業用土地・建物	21.9	13.8	20.0	23.1	11.8	23.5	17.6	25.0	12.5	12.5	10.0	16.7	-	8.3	11.1	6.3		-
	機械・設備の新・増設	31.3	34.5	26.7	30.8	35.3	23.5	35.3	31.3	25.0	50.0	40.0	33.3	25.0	33.3	11.1	18.8		25.0
	機械・設備の更改	43.8	48.3	33.3	26.9	11.8	47.1	29.4	25.0	25.0	31.3	25.0	25.0	25.0	25.0	27.8	43.8		25.0
	事務機器	21.9	20.7	13.3	23.1	29.4	11.8	23.5	18.8	18.8	18.8	10.0	25.0	31.3	16.7	27.8	25.0		12.5
	車両	25.0	20.7	46.7	23.1	58.8	29.4	47.1	31.3	43.8	31.3	55.0	16.7	43.8	41.7	27.8	25.0		37.5
	その他	-	-	-	-	-	-	5.9	-	12.5	-	-	8.3	-	-	5.6	-		12.5
	実施しない・予定なし	83.2	84.7	90.6	85.9	89.3	88.8	88.7	89.7	89.3	89.3	87.0	91.8	91.0	92.0	88.6	90.8		94.8
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	37.4		49.4		54.9		48.7		48.7		53.5		54.1		49.7		
人手不足		17.9		8.5		9.3		9.6		9.1		8.3		8.8		9.3			
大手企業との競争の激化		9.2		8.5		8.0		10.9		6.5		8.3		8.3		10.6			
同業者間の競争の激化		20.0		17.1		19.1		18.6		18.8		17.8		18.2		18.0			
親企業による選別の強化		2.6		1.2		1.9		1.3		1.3		1.3		1.7		0.6			
輸入製品との競争の激化		3.6		3.7		3.7		3.2		3.2		3.2		3.3		2.5			
合理化の不足		3.1		3.0		3.1		3.8		4.5		2.5		2.2		3.1			
利幅の縮小		17.4		13.4		8.6		14.7		13.6		13.4		9.4		13.0			
原材料高		12.3		11.6		8.0		10.3		11.7		17.8		23.2		23.6			
販売納入先からの値下げ要請		5.6		8.5		8.0		6.4		4.5		5.1		4.4		5.6			
仕入先からの値上げ要請		2.1		0.6		1.9		3.2		1.3		6.4		8.3		8.7			
人件費の増加		7.2		3.7		3.7		6.4		3.9		3.8		3.3		3.1			
人件費以外の経費増加		2.1		2.4		2.5		0.6		1.9		1.3		1.7		1.9			
工場・機械の狭小・老朽化		8.2		8.5		6.2		7.7		7.1		3.2		7.2		6.2			
生産能力の不足		1.5		1.8		4.9		5.8		4.5		1.9		3.9		2.5			
下請の確保難		3.6		5.5		3.1		1.9		1.9		1.3		3.9		3.1			
代金回収の悪化		1.0		0.6		1.2		0.6		1.3		0.6		0.6		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		2.1		1.2		-		-		0.6		-		1.7		0.6			
地場産業の衰退		2.1		1.2		2.5		1.9		2.6		3.2		2.2		2.5			
大手企業・工場の縮小・撤退		0.5		1.8		3.1		3.2		1.3		1.9		2.8		1.9			
為替レートの変動		0.5		-		-		-		-		0.6		-		-			
その他		2.1		7.3		4.3		3.2		2.6		1.9		3.9		2.5			
問題なし	11.3		12.2		10.5		11.5		13.0		9.6		8.3		12.4				
重点経営施策(%)	販路を広げる	48.2		53.0		51.9		53.2		52.6		53.5		56.9		55.9			
	経費を節減する	42.1		39.6		46.3		48.1		46.8		51.0		49.2		49.1			
	情報力を強化する	12.8		12.2		14.8		16.7		13.6		17.2		14.9		15.5			
	新製品・技術を開発する	8.7		9.1		8.6		8.3		7.8		8.3		6.6		10.6			
	不採算部門を整理・縮小する	2.1		3.7		3.1		3.2		3.9		3.2		2.8		1.9			
	提携先を見つける	7.2		7.3		4.3		7.7		5.2		7.6		7.2		5.0			
	機械化を推進する	7.7		4.9		6.8		6.4		5.8		7.0		5.0		5.0			
	人材を確保する	17.4		8.5		9.3		7.7		5.8		5.1		8.3		8.7			
	パート化を図る	1.5		1.2		0.6		1.3		0.6		1.3		2.2		0.6			
	教育訓練を強化する	6.2		3.0		3.7		3.2		1.3		1.3		3.3		3.7			
	労働条件を改善する	1.5		3.0		1.9		2.6		1.9		2.5		3.3		1.9			
	工場・機械を増設・移転する	4.1		4.9		1.9		1.9		2.6		2.5		1.7		2.5			
	不動産の有効活用を図る	1.0		-		-		0.6		0.6		0.6		-		-			
	その他	0.5		1.8		-		-		0.6		-		-		-			
	特になし	13.3		18.3		16.7		14.1		13.6		10.8		9.9		14.3			
有効回答事業所数	195		164		162		156		154		157		181		161				



# 小売業

## 転記表 No.1

2021年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2022年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業 況	良 い	5.8	4.6	8.5	3.7	5.6	1.4	4.2	2.9	6.9	-	4.2	1.4	3.7	1.4	2.7	1.3		5.4
	普 通	59.3	57.5	46.4	56.8	52.1	60.0	56.9	52.8	48.7	57.1	60.6	52.8	58.0	65.7	58.1	59.5		56.8
	悪 い	34.9	37.9	45.1	39.5	42.3	38.6	38.9	44.3	44.4	42.9	35.2	45.8	38.3	32.9	39.2	39.2		37.8
	D・I	-29.1	-33.3	-36.6	-35.8	-36.7	-37.2	-34.7	-41.4	-37.5	-42.9	-31.0	-44.4	-34.6	-31.5	-36.5	-37.9		-32.4
	<b>修正値</b>	<b>-28.7</b>	<b>-32.6</b>	<b>-37.8</b>	<b>-33.3</b>	<b>-37.1</b>	<b>-38.6</b>	<b>-33.2</b>	<b>-42.3</b>	<b>-37.2</b>	<b>-41.9</b>	<b>-32.7</b>	<b>-41.8</b>	<b>-35.4</b>	<b>-34.1</b>	<b>-35.1</b>	<b>-38.9</b>	<b>0.3</b>	<b>-31.9</b>
	傾 向 値	-28.8		-30.0		-32.7		-34.1		-35.3		-35.7		-34.7		-34.7			
売 上 額	増 加	9.3	5.8	4.2	7.1	4.2	4.2	5.6	5.7	4.2	-	4.2	-	4.9	1.4	2.7	5.0		1.4
	変 ら ず	65.1	74.4	46.5	65.5	50.7	56.4	51.3	52.9	47.2	59.7	56.4	51.4	58.1	64.3	67.6	65.0		71.2
	減 少	25.6	19.8	49.3	27.4	45.1	39.4	43.1	41.4	48.6	40.3	39.4	48.6	37.0	34.3	29.7	30.0		27.4
	D・I	-16.3	-14.0	-45.1	-20.3	-40.9	-35.2	-37.5	-35.7	-44.4	-40.3	-35.2	-48.6	-32.1	-32.9	-27.0	-25.0		-26.0
	<b>修正値</b>	<b>-15.9</b>	<b>-14.5</b>	<b>-43.6</b>	<b>-18.4</b>	<b>-39.9</b>	<b>-33.6</b>	<b>-37.6</b>	<b>-36.5</b>	<b>-43.6</b>	<b>-39.8</b>	<b>-33.9</b>	<b>-46.4</b>	<b>-32.4</b>	<b>-32.2</b>	<b>-28.0</b>	<b>-27.1</b>	<b>4.4</b>	<b>-26.5</b>
	傾 向 値	-15.4		-20.1		-27.9		-33.0		-38.5		-40.7		-38.4		-36.0			
収 益	増 加	9.4	5.8	5.6	6.0	4.2	4.2	5.6	4.3	2.8	1.4	4.2	-	4.9	1.4	4.1	3.8		1.4
	変 ら ず	60.0	81.4	50.7	63.9	50.7	60.6	50.0	52.8	50.0	58.3	59.2	51.4	56.8	64.3	66.2	63.7		69.8
	減 少	30.6	12.8	43.7	30.1	45.1	35.2	44.4	42.9	47.2	40.3	36.6	48.6	38.3	34.3	29.7	32.5		28.8
	D・I	-21.2	-7.0	-38.1	-24.1	-40.9	-31.0	-38.8	-38.6	-44.4	-38.9	-32.4	-48.6	-33.4	-32.9	-25.6	-28.7		-27.4
	<b>修正値</b>	<b>-19.4</b>	<b>-10.3</b>	<b>-36.4</b>	<b>-21.2</b>	<b>-40.2</b>	<b>-28.9</b>	<b>-39.6</b>	<b>-39.0</b>	<b>-42.7</b>	<b>-40.2</b>	<b>-32.0</b>	<b>-45.4</b>	<b>-33.2</b>	<b>-31.9</b>	<b>-27.4</b>	<b>-29.5</b>	<b>5.8</b>	<b>-29.9</b>
	傾 向 値	-15.4		-19.9		-26.2		-31.9		-37.7		-39.8		-38.2		-35.6			
価 格 動 向	販 売 価 格	-1.2	10.5	-16.9	1.2	-8.5	-16.9	-8.3	-10.0	-5.5	-13.9	-2.8	-11.1	1.3	-5.7	-1.3	0.0		0.0
	〃 <b>修正値</b>	<b>-0.1</b>	<b>10.3</b>	<b>-14.5</b>	<b>2.2</b>	<b>-6.8</b>	<b>-15.4</b>	<b>-10.8</b>	<b>-9.5</b>	<b>-5.8</b>	<b>-14.2</b>	<b>-1.5</b>	<b>-10.6</b>	<b>1.5</b>	<b>-5.1</b>	<b>-3.7</b>	<b>-1.4</b>	<b>-5.2</b>	<b>-1.1</b>
	〃 傾 向 値	5.3		1.6		-2.1		-6.1		-9.3		-8.0		-5.1		-3.0			
	仕 入 価 格	9.3	16.2	-12.7	10.7	-7.1	-11.5	-5.5	-8.6	1.3	-8.3	2.9	-4.1	7.4	0.0	13.5	6.2		12.3
	〃 <b>修正値</b>	<b>10.1</b>	<b>15.2</b>	<b>-10.1</b>	<b>11.1</b>	<b>-4.0</b>	<b>-9.6</b>	<b>-7.4</b>	<b>-6.2</b>	<b>0.0</b>	<b>-9.1</b>	<b>4.4</b>	<b>-5.0</b>	<b>8.5</b>	<b>0.5</b>	<b>10.6</b>	<b>6.6</b>	<b>2.1</b>	<b>10.2</b>
	〃 傾 向 値	12.4		9.3		4.1		-1.0		-5.0		-4.1		-0.3		3.9			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	1.1	2.3	-5.7	1.2	-1.5	-7.1	-1.4	-2.9	-2.8	-1.3	5.7	-2.8	0.0	0.0	-4.0	0.0		-5.5
	〃 <b>修正値</b>	<b>2.1</b>	<b>0.9</b>	<b>-6.4</b>	<b>1.9</b>	<b>-0.3</b>	<b>-7.2</b>	<b>-2.2</b>	<b>-1.9</b>	<b>-1.6</b>	<b>-2.5</b>	<b>4.0</b>	<b>-2.0</b>	<b>1.1</b>	<b>-0.3</b>	<b>-4.4</b>	<b>0.8</b>	<b>-5.5</b>	<b>-6.3</b>
	資 金 繰 り	-11.6	-13.9	-29.6	-14.3	-18.3	-25.4	-15.2	-18.6	-19.4	-13.8	-8.5	-19.4	-13.6	-10.0	-14.8	-12.5		-15.1
	〃 <b>修正値</b>	<b>-12.1</b>	<b>-15.1</b>	<b>-28.9</b>	<b>-14.2</b>	<b>-18.6</b>	<b>-24.6</b>	<b>-16.5</b>	<b>-20.4</b>	<b>-19.7</b>	<b>-14.9</b>	<b>-8.4</b>	<b>-18.3</b>	<b>-14.3</b>	<b>-9.7</b>	<b>-15.2</b>	<b>-14.3</b>	<b>-0.9</b>	<b>-15.2</b>
前 年 同 期 比	売 上 額	-18.6		-45.1		-43.7		-34.7		-40.2		-25.3		-30.8		-22.9			
	収 益	-20.9		-40.9		-42.3		-36.1		-43.0		-28.2		-32.1		-28.3			
	販 売 価 格	4.7		-12.8		-7.1		-12.5		-11.1		-1.4		6.1		5.4			
雇 用	残 業 時 間	-4.7	-6.0	-18.5	-5.9	-14.3	-15.7	-7.1	-15.9	-13.9	-9.9	-8.6	-9.9	-8.7	-5.7	-8.2	-6.3		-6.8
	人 手	-8.2	-8.3	-7.2	-8.3	-4.2	-4.4	-4.2	-2.8	-2.8	-4.2	-2.9	-1.4	2.5	-4.3	-1.4	0.0		-2.7
	借入をしない/借入の予定なし(%)	82.6	92.9	78.3	90.6	74.6	87.0	78.9	93.0	82.9	93.0	83.1	92.9	82.5	94.3	82.4	93.7		95.9
借 入 金	借入をしない/借入の予定あり(%)	17.4	7.1	21.7	9.4	25.4	13.0	21.1	7.0	17.1	7.0	16.9	7.1	17.5	5.7	17.6	6.3		4.1
	<b>借入難易度</b>	<b>-15.6</b>		<b>-10.9</b>		<b>0.0</b>		<b>-12.5</b>		<b>-12.5</b>		<b>-11.1</b>		<b>-20.6</b>		<b>-8.2</b>			
有効回答事業所数		86		74		71		72		72		71		81		74			

# 小売業

## 転記表 No.2

2021年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2022年 1～3月 期
		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-1.1	-6.0	-4.3	-2.3	-7.0	-5.8	-4.3	-4.4	-7.1	-5.7	-5.7	-8.5	-4.9	-5.7	-6.7	-7.5		-5.5
	実施した・予定あり	4.8	3.6	6.2	6.1	9.0	3.1	4.6	9.1	2.9	4.7	6.0	2.9	6.9	9.1	5.5	7.2		4.1
	事業用土地・建物	25.0	-	25.0	20.0	16.7	-	-	16.7	-	-	50.0	-	20.0	50.0	-	20.0		33.3
	事務機器	25.0	33.3	25.0	20.0	16.7	50.0	-	33.3	-	33.3	-	100.0	20.0	-	50.0	-		33.3
	車両	25.0	33.3	25.0	40.0	50.0	50.0	33.3	33.3	50.0	-	50.0	50.0	40.0	16.7	75.0	60.0		33.3
	その他	25.0	33.3	25.0	20.0	33.3	50.0	66.7	33.3	50.0	66.7	25.0	-	40.0	33.3	-	40.0		-
	実施しない・予定なし	95.2	96.4	93.8	93.9	91.0	96.9	95.4	90.9	97.1	95.3	94.0	97.1	93.1	90.9	94.5	92.8		95.9
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	38.4		45.9		59.2		50.0		45.8		47.9		40.7		39.2			
	人手不足	8.1		4.1		1.4		4.2		2.8		4.2		4.9		2.7			
	同業者間の競争の激化	24.4		17.6		22.5		27.8		26.4		28.2		29.6		18.9			
	大型店との競争の激化	31.4		31.1		28.2		23.6		25.0		28.2		17.3		23.0			
	輸入製品との競争の激化	-		1.4		-		-		-		-		1.2		1.4			
	利幅の縮小	3.5		6.8		7.0		11.1		8.3		8.5		11.1		9.5			
	取扱商品の陳腐化	2.3		1.4		1.4		5.6		6.9		8.5		3.7		4.1			
	販売商品の不足	2.3		4.1		2.8		2.8		1.4		1.4		2.5		2.7			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	9.3		2.7		5.6		2.8		4.2		2.8		8.6		10.8			
	人件費の増加	1.2		1.4		-		-		-		-		1.2		1.4			
	人件費以外の経費の増加	4.7		4.1		2.8		1.4		1.4		1.4		1.2		2.7			
	取引先の減少	4.7		5.4		7.0		4.2		6.9		2.8		3.7		6.8			
	商圏人口の減少	2.3		-		-		4.2		5.6		5.6		3.7		4.1			
	商店街の集客力の低下	14.0		12.2		14.1		15.3		16.7		12.7		11.1		14.9			
	店舗の狭小・老朽化	5.8		2.7		4.2		4.2		4.2		5.6		4.9		2.7			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		1.2		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		2.5		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	8.1		-		5.6		2.8		2.8		1.4		4.9		4.1			
地場産業の衰退	1.2		-		-		1.4		-		1.4		3.7		1.4				
大手企業・工場の縮小・撤退	1.2		-		1.4		-		-		-		-		-				
その他	3.5		4.1		4.2		1.4		4.2		1.4		-		1.4				
問題なし	14.0		13.5		8.5		16.7		13.9		16.9		16.0		23.0				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	29.1		21.6		25.4		29.2		27.8		29.6		28.4		24.3			
	経費を節減する	39.5		32.4		45.1		36.1		36.1		38.0		40.7		32.4			
	宣伝・広告を強化する	17.4		23.0		15.5		22.2		22.2		22.5		13.6		16.2			
	新しい事業を始める	1.2		1.4		1.4		4.2		4.2		1.4		-		-			
	店舗・設備を改装する	5.8		-		4.2		4.2		1.4		2.8		3.7		2.7			
	仕入先を開拓・選別する	3.5		4.1		4.2		6.9		4.2		5.6		7.4		8.1			
	営業時間を延長する	3.5		2.7		1.4		2.8		-		-		-		-			
	売れ筋商品を取り扱う	20.9		17.6		18.3		18.1		15.3		19.7		18.5		21.6			
	商店街事業を活性化させる	5.8		13.5		8.5		11.1		12.5		7.0		9.9		13.5			
	機械化を推進する	1.2		-		1.4		4.2		1.4		2.8		1.2		1.4			
	人材を確保する	3.5		4.1		2.8		5.6		1.4		-		1.2		1.4			
	パート化を図る	2.3		1.4		1.4		1.4		1.4		1.4		-		-			
	教育訓練を強化する	1.2		1.4		1.4		-		-		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	7.0		2.7		1.4		2.8		-		5.6		3.7		4.1			
	その他	3.5		-		1.4		1.4		2.8		-		-		-			
特になし	19.8		23.0		19.7		19.4		22.2		23.9		24.7		35.1				
有効回答事業所数	86		74		71		72		72		71		81		74				

# サービス業

## 転記表 No.1

2021年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2022年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業 況	良 い	7.1	8.7	1.7	7.1	1.9	1.8	1.9	1.9	-	-	-	3.6	6.2	-	10.2	9.4		10.2
	普 通	74.3	73.9	41.4	67.2	49.0	44.6	52.8	50.9	43.9	59.3	57.7	50.9	55.3	65.4	52.5	60.9		59.3
	悪 い	18.6	17.4	56.9	25.7	49.1	53.6	45.3	47.2	56.1	40.7	42.3	45.5	38.5	34.6	37.3	29.7		30.5
	D・I	-11.5	-8.7	-55.2	-18.6	-47.2	-51.8	-43.4	-45.3	-56.1	-40.7	-42.3	-41.9	-32.3	-34.6	-27.1	-20.3		-20.3
	<b>修正値</b>	<b>-11.1</b>	<b>-9.2</b>	<b>-53.7</b>	<b>-19.6</b>	<b>-46.8</b>	<b>-48.8</b>	<b>-42.4</b>	<b>-44.4</b>	<b>-55.1</b>	<b>-40.6</b>	<b>-40.1</b>	<b>-42.0</b>	<b>-32.9</b>	<b>-31.4</b>	<b>-27.7</b>	<b>-21.8</b>	<b>5.2</b>	<b>-21.6</b>
	傾 向 値	-3.7		-10.9		-23.7		-34.4		-44.9		-48.9		-45.4		-41.5			
売 上 額	増 加	8.6	7.1	3.4	7.1	-	3.5	1.9	1.9	-	5.6	1.9	3.5	10.8	-	15.3	12.3		15.3
	変 ら ず	70.0	71.5	37.9	65.8	50.9	35.1	44.4	52.8	47.4	55.5	55.8	52.6	52.3	71.2	49.1	56.9		57.6
	減 少	21.4	21.4	58.7	27.1	49.1	61.4	53.7	45.3	52.6	38.9	42.3	43.9	36.9	28.8	35.6	30.8		27.1
	D・I	-12.8	-14.3	-55.3	-20.0	-49.1	-57.9	-51.8	-43.4	-52.6	-33.3	-40.4	-40.4	-26.1	-28.8	-20.3	-18.5		-11.8
	<b>修正値</b>	<b>-11.2</b>	<b>-15.7</b>	<b>-54.5</b>	<b>-19.3</b>	<b>-48.4</b>	<b>-55.2</b>	<b>-50.0</b>	<b>-42.4</b>	<b>-51.3</b>	<b>-34.7</b>	<b>-38.7</b>	<b>-38.9</b>	<b>-28.7</b>	<b>-25.2</b>	<b>-19.5</b>	<b>-21.2</b>	<b>9.2</b>	<b>-15.8</b>
	傾 向 値	-7.6		-13.8		-25.5		-36.7		-47.2		-50.3		-45.6		-38.8			
収 益	増 加	7.1	2.9	3.4	7.2	-	3.4	1.9	1.9	-	5.6	3.8	1.8	7.7	3.8	13.6	9.2		13.6
	変 ら ず	68.6	80.0	36.2	66.7	52.8	34.5	44.4	50.9	47.4	53.7	57.7	52.6	53.8	65.4	47.4	58.5		57.6
	減 少	24.3	17.1	60.4	26.1	47.2	62.1	53.7	47.2	52.6	40.7	38.5	45.6	38.5	30.8	39.0	32.3		28.8
	D・I	-17.2	-14.2	-57.0	-18.9	-47.2	-58.7	-51.8	-45.3	-52.6	-35.1	-34.7	-43.8	-30.8	-27.0	-25.4	-23.1		-15.2
	<b>修正値</b>	<b>-14.5</b>	<b>-15.3</b>	<b>-56.5</b>	<b>-18.2</b>	<b>-46.1</b>	<b>-56.3</b>	<b>-50.4</b>	<b>-43.3</b>	<b>-50.7</b>	<b>-36.6</b>	<b>-33.9</b>	<b>-42.6</b>	<b>-31.5</b>	<b>-23.8</b>	<b>-25.3</b>	<b>-22.7</b>	<b>6.2</b>	<b>-19.8</b>
	傾 向 値	-9.2		-15.9		-27.2		-37.6		-47.7		-49.4		-44.5		-39.2			
価 格 動 向	料 金 価 格	2.8	1.5	-20.7	-1.5	-5.6	-20.7	-5.6	-1.9	-12.2	-1.9	-9.6	-8.8	-1.5	-5.8	3.4	0.0		3.4
	〃 修正値	<b>3.0</b>	<b>0.3</b>	<b>-19.2</b>	<b>-2.7</b>	<b>-6.4</b>	<b>-18.2</b>	<b>-7.1</b>	<b>-3.7</b>	<b>-11.1</b>	<b>-3.3</b>	<b>-6.5</b>	<b>-8.2</b>	<b>-2.8</b>	<b>-2.1</b>	<b>-0.1</b>	<b>-2.5</b>	<b>2.7</b>	<b>1.0</b>
	〃 傾向値	3.7		1.5		-2.5		-5.5		-9.2		-9.6		-7.7		-6.1			
	材 料 価 格	20.0	14.5	-3.5	21.8	7.7	1.7	5.6	7.7	7.0	11.1	5.8	12.2	17.0	5.8	25.4	18.5		28.8
	〃 修正値	<b>20.2</b>	<b>14.8</b>	<b>-1.6</b>	<b>22.4</b>	<b>7.5</b>	<b>1.0</b>	<b>5.0</b>	<b>7.4</b>	<b>5.8</b>	<b>10.7</b>	<b>8.3</b>	<b>11.5</b>	<b>15.7</b>	<b>6.4</b>	<b>21.7</b>	<b>17.2</b>	<b>6.0</b>	<b>25.3</b>
	〃 傾向値	19.1		17.2		13.2		9.7		5.8		5.4		7.7		11.3			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-20.0	-12.9	-43.1	-21.8	-35.8	-43.1	-22.2	-24.5	-31.6	-11.1	-17.3	-22.8	-13.8	-13.5	-15.2	-10.9		-11.8
	〃 修正値	<b>-17.8</b>	<b>-14.7</b>	<b>-39.7</b>	<b>-20.0</b>	<b>-34.8</b>	<b>-40.8</b>	<b>-24.6</b>	<b>-23.3</b>	<b>-29.6</b>	<b>-15.3</b>	<b>-14.5</b>	<b>-20.8</b>	<b>-14.2</b>	<b>-11.3</b>	<b>-18.4</b>	<b>-10.9</b>	<b>-4.2</b>	<b>-16.6</b>
前 年 同 期 比	売 上 額	-14.3		-62.1		-56.6		-53.6		-59.6		-34.7		-29.2		-18.7			
	収 益	-18.9		-62.1		-60.4		-57.3		-54.4		-34.6		-32.3		-22.0			
雇 用	残 業 時 間	-11.4	-2.9	-36.3	-4.4	-24.5	-29.8	-20.4	-18.9	-31.5	-20.4	-21.2	-24.5	-18.5	-17.6	-8.5	-12.3		-11.9
	人 手	-12.8	-18.8	-3.5	-13.3	-15.1	-5.3	-9.3	-15.1	-5.2	-9.3	-11.6	-10.5	-10.7	-11.8	-13.8	-12.3		-13.8
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	10.0	10.1	31.5	10.3	35.3	22.8	26.4	9.8	16.1	9.3	13.7	7.0	15.4	12.0	13.8	9.2		13.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	90.0	89.9	68.5	89.7	64.7	77.2	73.6	90.2	83.9	90.7	86.3	93.0	84.6	88.0	86.2	90.8		86.2
	<b>借入難易度</b>	<b>-15.7</b>		<b>-4.5</b>		<b>0.0</b>		<b>-4.8</b>		<b>-8.7</b>		<b>-10.0</b>		<b>-10.4</b>		<b>-2.3</b>			
有効回答事業所数		70		58		54		55		57		52		65		59			

# サービス業

## 転記表 No.2

2021年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2022年 1～3月 期
	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-1.5	1.4	-8.7	-4.6	-9.6	-10.7	-3.7	-9.8	-5.5	-3.7	-3.9	-5.5	-4.7	-1.9	-6.9	-6.3		-6.9
	実施した・予定あり	15.9	15.4	8.9	15.2	10.0	10.9	9.4	12.2	10.7	7.5	9.6	8.9	14.3	5.9	19.3	12.7		15.8
	事業用土地・建物	9.1	10.0	20.0	20.0	40.0	16.7	20.0	16.7	16.7	50.0	60.0	40.0	44.4	66.7	27.3	12.5		22.2
	機械・設備の新・増設	36.4	40.0	-	30.0	40.0	-	40.0	16.7	50.0	25.0	80.0	60.0	44.4	33.3	54.5	50.0		66.7
	機械・設備の更改	27.3	30.0	-	10.0	40.0	16.7	-	33.3	-	-	20.0	-	33.3	66.7	27.3	-		11.1
	事務機器	45.5	50.0	80.0	30.0	20.0	16.7	20.0	33.3	16.7	-	-	-	11.1	-	9.1	25.0		11.1
	車両	27.3	40.0	60.0	50.0	20.0	66.7	40.0	50.0	50.0	50.0	20.0	40.0	44.4	33.3	36.4	50.0		33.3
	その他	9.1	-	-	10.0	-	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-		-
	実施しない・予定なし	84.1	84.6	91.1	84.8	90.0	89.1	90.6	87.8	89.3	92.5	90.4	91.1	85.7	94.1	80.7	87.3		84.2
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	31.4		62.1		55.6		49.1		49.1		53.8		46.2		42.4		
人手不足		20.0		12.1		11.1		9.1		12.3		9.6		10.8		15.3			
同業者間の競争の激化		45.7		32.8		25.9		25.5		29.8		28.8		30.8		32.2			
大企業との競争の激化		14.3		5.2		11.1		10.9		12.3		9.6		4.6		6.8			
合理化の不足		1.4		-		-		-		-		-		1.5		-			
利幅の縮小		11.4		12.1		14.8		10.9		8.8		13.5		12.3		13.6			
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-			
材料価格の上昇		14.3		-		5.6		3.6		8.8		3.8		9.2		16.9			
料金の値下げ要請		4.3		3.4		3.7		1.8		-		-		3.1		-			
人件費の増加		5.7		8.6		1.9		10.9		3.5		1.9		6.2		10.2			
人件費以外の経費の増加		4.3		1.7		-		-		-		-		-		1.7			
技術力の不足		2.9		-		-		-		-		1.9		1.5		1.7			
取引先の減少		10.0		12.1		9.3		12.7		14.0		9.6		9.2		10.2			
商圏人口の減少		4.3		3.4		1.9		3.6		1.8		3.8		3.1		1.7			
地価の高騰		-		-		-		1.8		-		-		-		-			
駐車場の確保難		-		1.7		1.9		-		1.8		1.9		-		1.7			
店舗・設備の狭小・老朽化		10.0		3.4		9.3		5.5		7.0		9.6		4.6		10.2			
代金回収の悪化		1.4		3.4		-		1.8		-		-		-		-			
天候の不順		4.3		-		3.7		1.8		1.8		3.8		7.7		3.4			
地場産業の衰退		-		-		-		1.8		-		-		1.5		1.7			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.7		5.6		-		-		1.9		-		-				
その他	4.3		8.6		1.9		7.3		5.3		7.7		7.7		5.1				
問題なし	8.6		6.9		13.0		14.5		21.1		15.4		15.4		15.3				
重点経営施策(%)	販路を広げる	38.6		37.9		40.7		32.7		28.1		36.5		38.5		37.3			
	経費を節減する	37.1		43.1		38.9		38.2		40.4		38.5		41.5		37.3			
	宣伝・広告を強化する	34.3		31.0		24.1		20.0		21.1		17.3		18.5		22.0			
	新しい事業を始める	4.3		1.7		3.7		1.8		1.8		3.8		-		-			
	店舗・設備を改装する	10.0		1.7		5.6		10.9		7.0		9.6		4.6		5.1			
	提携先を見つける	4.3		6.9		5.6		3.6		7.0		3.8		3.1		6.8			
	技術力を強化する	17.1		5.2		5.6		12.7		8.8		11.5		4.6		6.8			
	機械化を推進する	2.9		-		1.9		-		1.8		1.9		1.5		1.7			
	人材を確保する	15.7		10.3		13.0		9.1		12.3		7.7		13.8		20.3			
	パート化を図る	-		1.7		1.9		-		-		-		1.5		-			
	教育訓練を強化する	8.6		3.4		3.7		9.1		5.3		3.8		7.7		10.2			
	労働条件を改善する	4.3		5.2		3.7		7.3		5.3		5.8		6.2		1.7			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		1.9		-		1.7			
	その他	1.4		3.4		-		1.8		-		-		-		-			
特になし	12.9		15.5		20.4		25.5		28.1		19.2		16.9		20.3				
有効回答事業所数	70		58		54		55		57		52		65		59				

# 建設業

## 転記表 No.1

2021年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		対前期比	2022年1～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期				
業況	良い	15.3	14.8	5.7	13.6	11.5	5.7	10.2	7.8	7.0	10.2	10.6	9.3	15.0	8.5	10.7	12.1		14.5	
	普通	64.4	70.4	49.0	62.7	57.7	52.8	55.1	53.0	46.5	53.1	51.1	55.8	45.0	59.6	51.8	53.4		58.2	
	悪い	20.3	14.8	45.3	23.7	30.8	41.5	34.7	39.2	46.5	36.7	38.3	34.9	40.0	31.9	37.5	34.5		27.3	
	D・I	-5.0	0.0	-39.6	-10.1	-19.3	-35.8	-24.5	-31.4	-39.5	-26.5	-27.7	-25.6	-25.0	-23.4	-26.8	-22.4		-12.8	
	修正値	-6.1	2.0	-34.8	-7.2	-17.4	-34.0	-24.5	-28.8	-39.3	-26.5	-22.3	-24.2	-24.9	-21.4	-27.0	-20.0	-2.1	-14.3	
傾向値	7.4		-0.8		-11.2		-18.8		-26.4		-29.2		-28.5		-29.5					
売上額	増加	20.3	13.1	3.8	8.5	13.5	9.4	12.2	5.8	7.0	12.2	10.6	9.3	13.3	6.4	19.6	16.7		23.2	
	変わらず	59.4	70.5	47.2	71.2	50.0	43.4	47.0	57.7	44.2	49.0	42.6	58.1	41.7	63.8	50.0	51.6		50.0	
	減少	20.3	16.4	49.0	20.3	36.5	47.2	40.8	36.5	48.8	38.8	46.8	32.6	45.0	29.8	30.4	31.7		26.8	
	D・I	0.0	-3.3	-45.2	-11.8	-23.0	-37.8	-28.6	-30.7	-41.8	-26.6	-36.2	-23.3	-31.7	-23.4	-10.8	-15.0		-3.6	
	修正値	3.5	-3.6	-40.4	-4.2	-21.7	-38.0	-31.7	-28.0	-38.7	-28.0	-30.0	-19.0	-30.4	-22.7	-16.6	-12.6	13.8	-6.8	
傾向値	10.3		2.1		-9.5		-19.2		-29.4		-33.5		-33.5		-32.4					
受注残	増加	16.9	9.8	3.8	8.5	7.7	9.4	12.5	5.8	7.0	14.6	6.4	9.3	11.9	6.4	17.9	15.3		21.4	
	変わらず	64.5	73.8	49.0	72.9	55.8	43.4	45.8	59.6	48.8	47.9	53.2	55.8	47.4	63.8	55.3	55.9		53.6	
	減少	18.6	16.4	47.2	18.6	36.5	47.2	41.7	34.6	44.2	37.5	40.4	34.9	40.7	29.8	26.8	28.8		25.0	
	D・I	-1.7	-6.6	-43.4	-10.1	-28.8	-37.8	-29.2	-28.8	-37.2	-22.9	-34.0	-25.6	-28.8	-23.4	-8.9	-13.5		-3.6	
	修正値	-0.8	-6.2	-38.6	-6.5	-24.7	-36.2	-31.9	-26.6	-36.0	-24.4	-28.8	-22.5	-25.2	-21.0	-14.4	-11.6	10.8	-6.9	
傾向値	6.7		-1.8		-12.4		-21.1		-30.2		-33.5		-32.3		-29.8					
施工高	増加	13.6	9.8	5.7	8.5	15.4	9.4	16.3	7.7	9.3	18.4	4.3	11.6	10.0	6.4	19.6	18.3		19.6	
	変わらず	64.4	77.1	47.1	72.9	50.0	47.2	49.0	59.6	46.5	46.9	51.0	51.2	51.7	63.8	51.8	56.7		59.0	
	減少	22.0	13.1	47.2	18.6	34.6	43.4	34.7	32.7	44.2	34.7	44.7	37.2	38.3	29.8	28.6	25.0		21.4	
	D・I	-8.4	-3.3	-41.5	-10.1	-19.2	-34.0	-18.4	-25.0	-34.9	-16.3	-40.4	-25.6	-28.3	-23.4	-9.0	-6.7		-1.8	
	修正値	-3.4	-3.8	-37.6	-5.1	-17.6	-33.5	-22.8	-22.6	-31.6	-18.8	-34.9	-21.7	-26.6	-22.4	-15.9	-5.5	10.7	-6.7	
傾向値	9.1		0.2		-10.2		-17.9		-25.2		-28.4		-29.4		-29.3					
収益	増加	10.2	9.8	3.8	6.8	7.7	7.5	10.2	5.8	4.7	8.2	6.4	9.3	10.0	8.5	8.9	10.0		14.3	
	変わらず	67.8	78.7	45.3	71.2	51.9	49.1	44.9	53.8	46.5	48.9	44.7	51.2	46.7	57.5	46.5	60.0		51.8	
	減少	22.0	11.5	50.9	22.0	40.4	43.4	44.9	40.4	48.8	42.9	48.9	39.5	43.3	34.0	44.6	30.0		33.9	
	D・I	-11.8	-1.7	-47.1	-15.2	-32.7	-35.9	-34.7	-34.6	-44.1	-34.7	-42.5	-30.2	-33.3	-25.5	-35.7	-20.0		-19.6	
	修正値	-6.3	-1.8	-43.7	-10.7	-30.0	-34.9	-37.9	-32.2	-40.2	-35.2	-37.8	-27.4	-31.7	-25.4	-38.8	-17.6	-7.1	-20.9	
傾向値	2.8		-6.2		-17.6		-26.6		-35.6		-39.1		-38.6		-38.8					
価格動向	請負価格	3.4	-1.6	-13.2	1.7	-15.4	-15.1	-22.5	-17.4	-16.3	-16.3	-27.7	-11.7	-20.0	-19.2	-8.9	-13.4		-3.6	
	"修正値	4.0	-2.6	-9.6	2.6	-13.1	-14.0	-23.3	-15.5	-16.5	-16.6	-24.2	-11.6	-18.6	-18.1	-11.4	-12.5	7.2	-4.8	
	"傾向値	1.8		0.8		-3.4		-8.9		-14.4		-18.7		-21.1		-19.9				
	材料価格	27.6	30.0	15.4	31.1	15.7	11.6	16.6	15.7	14.2	14.6	32.6	14.3	34.5	32.6	66.7	38.0		64.8	
"修正値	27.3	30.7	17.2	30.1	18.3	13.9	17.4	19.2	12.6	14.4	29.6	10.9	34.9	30.5	59.5	38.6	24.6	57.9		
"傾向値	33.1		29.2		24.5		20.5		17.2		17.6		22.1		30.7					
在庫・資金繰り	在庫数量	-6.9	-5.0	-7.7	-3.5	-5.8	-9.6	-8.3	-7.8	-7.1	-4.2	-13.3	-4.8	-6.9	-6.7	-5.6	-5.2		-3.7	
	"修正値	-5.8	-4.6	-7.5	-2.6	-5.3	-9.1	-8.0	-7.5	-6.1	-4.4	-12.2	-4.6	-7.0	-5.9	-6.2	-4.3	0.8	-4.6	
	資金繰り	-3.4	-1.6	-17.0	-15.2	-11.6	-20.8	0.0	-11.8	-13.9	-12.5	-4.2	-13.9	-13.3	-2.1	-9.1	-18.6		-9.1	
"修正値	-2.2	-4.4	-15.0	-12.5	-10.5	-19.0	-4.2	-11.6	-12.1	-15.6	-2.3	-11.1	-11.3	-1.1	-12.1	-17.1	-0.8	-12.3		
前年同期比	売上額	3.4		-35.9		-28.8		-32.7		-34.9		-36.2		-28.9		-21.4				
	収益	0.0		-35.9		-30.8		-40.8		-32.6		-42.5		-35.5		-35.7				
雇用	残業時間	5.1	1.7	-27.0	1.8	-17.4	-20.7	-18.3	-17.3	-23.3	-12.5	-14.9	-18.6	-13.4	-12.8	-7.2	-5.0		-8.9	
	人手	-39.0	-31.1	-22.6	-36.2	-23.1	-30.2	-20.4	-21.2	-14.0	-18.7	-21.3	-9.3	-23.3	-17.0	-28.6	-23.3		-30.3	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	32.8	23.3	46.2	26.3	42.3	33.3	25.0	22.4	19.5	6.4	36.2	14.3	33.3	17.8	18.2	10.2		14.5	
	借入しない/借入の予定なし(%)	67.2	76.7	53.8	73.7	57.7	66.7	75.0	77.6	80.5	93.6	63.8	85.7	66.7	82.2	81.8	89.8		85.5	
	借入難易度	8.0		8.7		-4.6		-2.6		-8.1		4.7		-4.1		2.2				
有効回答事業所数	59		53		52		49		43		47		60		56					

# 建設業

## 転記表 No.2

2021年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		対 前期比	2022年 1～3月 期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期							
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.5	-8.3	-7.8	-3.5	-2.0	-6.0	-4.3	-3.9	-4.9	-6.4	-6.5	-4.9	-6.8	-4.3	-3.7	-3.5		-5.6
	実施した・予定あり	21.1	31.7	21.6	23.6	25.5	26.0	29.2	16.0	19.5	22.2	26.7	17.1	25.4	26.7	16.7	22.4		18.9
	事業用土地・建物	25.0	15.8	27.3	23.1	7.7	7.7	-	25.0	12.5	-	25.0	14.3	26.7	33.3	22.2	23.1		10.0
	機械・設備の新・増設	16.7	15.8	54.5	38.5	53.8	30.8	50.0	75.0	62.5	50.0	50.0	57.1	26.7	50.0	66.7	30.8		30.0
	機械・設備の更改	8.3	15.8	18.2	7.7	23.1	30.8	35.7	25.0	37.5	40.0	33.3	14.3	26.7	33.3	44.4	30.8		40.0
	事務機器	16.7	31.6	36.4	7.7	23.1	23.1	28.6	12.5	25.0	30.0	16.7	14.3	20.0	16.7	33.3	15.4		30.0
	車両	41.7	57.9	45.5	38.5	53.8	46.2	57.1	37.5	37.5	70.0	33.3	71.4	53.3	58.3	55.6	61.5		60.0
	その他	8.3	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	78.9	68.3	78.4	76.4	74.5	74.0	70.8	84.0	80.5	77.8	73.3	82.9	74.6	73.3	83.3	77.6		81.1
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	27.1		49.1		36.5		38.8		55.8		44.7		38.3		30.4			
	人手不足	39.0		24.5		28.8		12.2		18.6		19.1		30.0		21.4			
	大手企業との競争の激化	6.8		9.4		7.7		6.1		9.3		4.3		6.7		5.4			
	同業者間の競争の激化	20.3		28.3		17.3		28.6		27.9		31.9		16.7		26.8			
	親企業による選別の強化	-		1.9		-		-		-		-		3.3		-			
	合理化の不足	-		3.8		3.8		4.1		4.7		4.3		1.7		1.8			
	利幅の縮小	18.6		18.9		17.3		26.5		14.0		27.7		13.3		14.3			
	材料価格の上昇	15.3		7.5		9.6		12.2		16.3		19.1		33.3		55.4			
	下請の確保難	18.6		13.2		13.5		12.2		4.7		8.5		6.7		8.9			
	駐車場・資材置場の確保難	5.1		3.8		3.8		-		-		-		-		-			
	人件費の増加	11.9		13.2		19.2		12.2		11.6		6.4		8.3		5.4			
	人件費以外の経費の増加	3.4		1.9		3.8		4.1		4.7		2.1		3.3		3.6			
	技術力の不足	3.4		5.7		5.8		6.1		4.7		14.9		8.3		14.3			
	代金回収の悪化	3.4		5.7		1.9		-		-		-		1.7		1.8			
	天候の不順	8.5		9.4		13.5		6.1		2.3		10.6		6.7		3.6			
	地場産業の衰退	1.7		1.9		-		2.0		-		-		3.3		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		3.8		8.2		-		-		1.7		-			
その他	3.4		11.3		7.7		2.0		4.7		6.4		6.7		5.4				
問題なし	6.8		3.8		7.7		12.2		7.0		8.5		8.3		7.1				
重点経営施策(%)	販路を広げる	27.1		37.7		34.6		42.9		39.5		38.3		40.0		35.7			
	経費を節減する	42.4		47.2		40.4		28.6		32.6		36.2		33.3		39.3			
	情報力を強化する	20.3		24.5		21.2		20.4		27.9		23.4		11.7		19.6			
	新しい工法を導入する	5.1		5.7		1.9		2.0		4.7		8.5		3.3		5.4			
	新しい事業を始める	1.7		1.9		1.9		4.1		2.3		2.1		5.0		1.8			
	技術力を高める	20.3		26.4		30.8		28.6		27.9		31.9		28.3		35.7			
	人材を確保する	35.6		22.6		32.7		32.7		25.6		29.8		33.3		23.2			
	パート化を図る	-		-		1.9		-		-		2.1		-		1.8			
	教育訓練を強化する	8.5		13.2		9.6		12.2		9.3		10.6		8.3		8.9			
	労働条件を改善する	3.4		5.7		5.8		2.0		2.3		6.4		3.3		7.1			
	不動産の有効活用を図る	5.1		3.8		-		2.0		2.3		4.3		5.0		1.8			
	その他	-		1.9		1.9		-		-		2.1		1.7		1.8			
特になし	5.1		5.7		7.7		16.3		9.3		10.6		15.0		12.5				
有効回答事業所数	59		53		52		49		43		47		60		56				

江戸川区 産業経済部 産業経済課 計画係

TEL:03-5662-9014 (直通)